

令和 3 年

# 広島県人口移動統計調査報告

(令和 2 年 10 月 1 日～令和 3 年 9 月 30 日)

令和 4 年 3 月

広島県



# 目 次

利用者のために	1
<b>広島県人口移動統計調査甲調査（推計人口）</b>	
結果の概要（甲調査）	
1 県人口	5
(1) 概況	5
(2) 人口増減	6
(3) 日本人，外国人別人口	7
2 市町別人口	8
(1) 概況	8
(2) 人口増減	8
(3) 要因別人口増減	9
統計表	
第1表 人口及び世帯数の推移（県総数，昭和40年～令和2年）	18
第2表 人口増減の推移（県総数，昭和40年～令和2年）	19
第3表 市区町別人口，世帯数及び人口増減	20
第4表 市区町別人口の推移（平成16年～令和2年）	21
第5表－1 年齢（5歳階級）別，男女別推計人口	22
第5表－2 年齢（5歳階級）別，男女別推計人口（対前年同月差）	22
第6表 市区町別，年齢（5歳階級）別推計人口	23
<b>広島県人口移動統計調査乙調査（人口移動）</b>	
結果の概要（乙調査）〔試算値〕	
1 移動者数	25
(1) 県総数	25
(2) 市町別	29
2 転出入超過	30
(1) 概況	30
(2) 都道府県別	30
(3) 理由別	32
(4) 年齢階級別	37
3 U・Iターン県外転入者数	42
(1) 転入者数	42
(2) 年齢階級，理由別	42
(3) 都道府県別	44
参 考	
・ 広島県人口移動統計調査要綱	46
・ 広島県人口移動統計調査規則	47
・ 広島県人口移動統計調査乙調査票	50



## 利用者のために

本報告書は、令和2年10月から令和3年9月までの調査結果を集計したものである。

### I 広島県人口移動統計調査

#### 1 甲調査

##### (1) 集計方法

住民基本台帳法に基づく1か月間の転入、転出、出生、死亡等の状況により集計している。

なお、平成24年7月1日現在分までは、外国人については、外国人登録法に基づいて集計していたが、平成24年8月1日現在分からは、外国人も住民基本台帳に基づいて集計している。

##### (2) 人口・世帯数の推計方法

###### ア 人口

直近の国勢調査による人口を基準とし、転入、転出、出生、死亡等を加減して、毎月推計値を求める。

###### (ア) 平成27年国勢調査による基準人口

平成27年国勢調査の年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）

###### (イ) 令和2年国勢調査による基準人口

令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）

###### イ 世帯数

直近の国勢調査による世帯数を基に、住民基本台帳法に基づく世帯数の増減数から推計値を求める。

なお、平成30年4月1日現在分からは、世帯数については、年1回（10月1日現在）のみ調査している。

##### (3) 推計値の補正

人口及び世帯数は前述の方法で推計するが、5年毎に実施される国勢調査結果との間に差異が生じるため、前回国勢調査までさかのぼって推計値を補正している。補正方法は5年間で生じた乖離人口及び世帯数を月毎に均等配分する方法による。

##### (4) 人口増減

###### ア 社会増減

転入者数と転出者数の差から求め、転入者数の多いときを社会増加、転出者数の多いときを社会減少と表現する。

###### イ 自然増減

出生者数と死亡者数の差から求め、出生者数の多いときを自然増加、死亡者数の多いときを自然減少と表現する。

## 2 乙調査

### (1) 調査方法

住民基本台帳法に基づいて市区町窓口で転入、転出の届出を行った者が、自計申告により記入した乙調査票を、届出日より1か月ごとにとりまとめて集計する。

なお、乙調査の対象は日本人のみである。

### (2) 用語の定義

#### ア 移動者

(ア) 県内移動者：県内の市区町から県内の他の市区町へ移動した者

(イ) 県外転入者：他県から県内の市区町へ移動した者

(ウ) 県外転出者：県内の市区町から他県へ移動した者

(エ) 移動の主因者：転入又は転出を要する原因となった者

(オ) 主因者に伴う者：移動の主因者に従って転入又は転出する家族など

#### イ 移動する理由

(ア) 就職：新たな就職、卒業と同時に就職

(イ) 転勤：同一企業内の勤務場所の変更

(ウ) 転業・転職：現在の仕事・勤め先の変更

(エ) 退職・廃業：退職や廃業

(オ) 入学・転校：学校に入学・転校

(カ) 通勤・通学の便：通勤・通学の事情

(キ) 結婚・離婚・養子縁組：結婚・離婚・養子縁組など

(ク) 子育て環境上の理由：子供の通園・通学事情、子育てのための親との同居・近居など

(ケ) 介護：現在又は将来において親族等の介護を行うため

(コ) 住宅事情：新築、転宅など

(サ) その他：上記のどの区分にも該当しないもの

### (3) 転出入超過

転入者数から転出者数を差し引いた数をいい、プラスの場合は転入超過、マイナス(△)の場合は転出超過を示す。

### (4) 試算値

結果の概要(乙調査)で使用している「試算値」は、甲調査票による住民基本台帳の転入者数、転出者数(A)と、乙調査による転入者数、転出者数(B)が一致するように補正を行ったものである。

補正は、乙調査の年齢階級別、移動の理由別、都道府県別の各結果数値(C)に、 $(A)/(B)$ を掛けることで補正数値(C\*)を求める方法による。

### (5) U・Iターン県外転入者

県外転入者のうち、次の条件を満たし、かつ、県内に5年以上居住する見込みがある者。

ア Uターン：15歳時の住所地が県内で、県外から転入

イ Iターン：15歳時の住所地が県外で、県外から転入

## II その他

- 1 統計表に用いた記号の意味は、次のとおり。
  - － 該当数値なし, △ マイナス (減少)
- 2 統計表の中には、四捨五入により内訳の合計がその総数と一致しないことがある。
- 3 「増減数」, 「増減率」とのみ記載されている場合は、「対前年」を意味する。
- 4 本書に関する問い合わせ先

広島県総務局統計課

〒730-8511 広島市中区基町 10-52

TEL : 082-513-2533 (ダイヤルイン)

メール : [soutoukei@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:soutoukei@pref.hiroshima.lg.jp)

この報告書の内容は、広島県のホームページでも提供しています。

ホームページアドレス <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/toukei/jinkouidoutyosa.html>





広島県人口移動統計調査甲調査

(推計人口)



# 結果の概要（甲調査）

## 1 県人口

### (1) 概況

令和3年10月1日現在の広島県の人口は、2,779,314人となった。

男女別人口をみると、男性1,347,133人、女性1,432,181人で、人口性比（女性を100としたときの男性の割合）は94.1となっている。

令和2年10月1日から令和3年9月30日までの1年間の人口増減をみると、社会減少7,870人（転入者数112,198人、転出者数120,068人）、自然減少12,518人（出生者数19,210人、死亡者数31,728人）となり、この1年間に人口は20,388人減少した。

また、世帯数は1,245,044世帯で、この1年間で1,517世帯増加した。（図1、表1、表2）

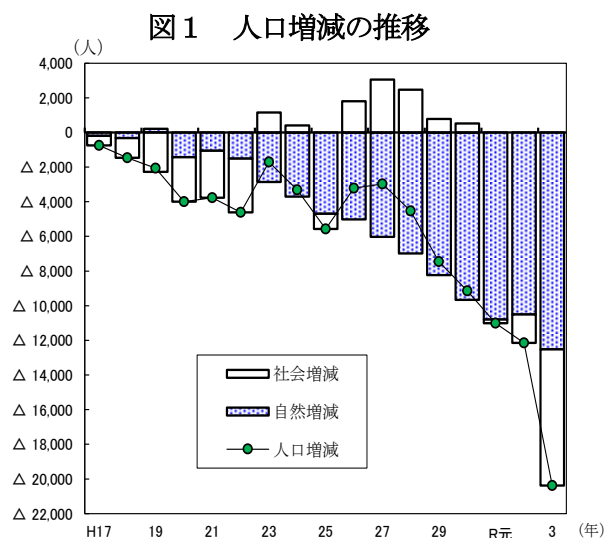


表1 広島県人口・人口増減の推移

(単位:人, %, 世帯)

年次	総人口			人口性比	人口増減数			人口増減率			世帯数
	男	女	人口		社会増減	自然増減	社会増減	自然増減			
※ 平成17年	2,876,642	1,390,190	1,486,452	93.5	△ 742	△ 546	△ 196	△ 0.03	△ 0.02	△ 0.01	1,145,551
18年	2,875,188	1,389,426	1,485,762	93.5	△ 1,454	△ 1,123	△ 331	△ 0.05	△ 0.04	△ 0.01	1,157,123
19年	2,873,128	1,388,128	1,485,000	93.5	△ 2,060	△ 2,279	219	△ 0.07	△ 0.08	0.01	1,165,720
20年	2,869,137	1,386,225	1,482,912	93.5	△ 3,991	△ 2,566	△ 1,425	△ 0.14	△ 0.09	△ 0.05	1,173,679
21年	2,865,362	1,383,736	1,481,626	93.4	△ 3,775	△ 2,726	△ 1,049	△ 0.13	△ 0.10	△ 0.04	1,179,639
※ 22年	2,860,750	1,380,671	1,480,079	93.3	△ 4,612	△ 3,097	△ 1,515	△ 0.16	△ 0.11	△ 0.05	1,184,967
	(32,417)	(15,131)	(17,286)	87.5	(△757)	(△834)	(77)	-	-	-	-
23年	2,859,051	1,380,123	1,478,928	93.3	△ 1,699	1,152	△ 2,851	△ 0.06	0.04	△ 0.10	1,185,485
	(32,085)	(14,565)	(17,520)	83.1	(△332)	(△440)	(108)	(△1.02)	(△1.36)	(0.33)	-
24年	2,855,746	1,378,844	1,476,902	93.4	△ 3,305	404	△ 3,709	△ 0.12	0.01	△ 0.13	1,207,679
	(31,483)	(14,164)	(17,319)	81.8	(△602)	(△691)	(89)	(△1.88)	(△2.15)	(0.28)	-
25年	2,850,170	1,376,599	1,473,571	93.4	△ 5,576	△ 885	△ 4,691	△ 0.20	△ 0.03	△ 0.16	1,207,056
	(31,117)	(13,952)	(17,165)	81.3	(△366)	(△422)	(56)	(△1.16)	(△1.34)	(0.18)	-
26年	2,846,957	1,376,110	1,470,847	93.6	△ 3,213	1,810	△ 5,023	△ 0.11	0.06	△ 0.18	1,208,356
	(32,463)	(14,794)	(17,669)	83.7	(1,346)	(1,243)	(103)	(4.33)	(3.99)	(0.33)	-
※ 27年	2,843,990	1,376,211	1,467,779	93.8	△ 2,967	3,052	△ 6,019	△ 0.10	0.11	△ 0.21	1,211,425
	(35,217)	(16,622)	(18,595)	89.4	(2,754)	(2,640)	(114)	(8.48)	(8.13)	(0.35)	-
28年	2,839,464	1,375,392	1,464,072	93.9	△ 4,526	2,463	△ 6,989	△ 0.16	0.09	△ 0.25	1,219,970
	(39,558)	(19,258)	(20,300)	94.9	(4,341)	(4,224)	(117)	(12.33)	(9.54)	(0.33)	-
29年	2,832,007	1,371,846	1,460,161	94.0	△ 7,457	776	△ 8,233	△ 0.26	0.03	△ 0.29	1,226,410
	(43,252)	(21,333)	(21,919)	97.3	(3,694)	(3,579)	(115)	(9.34)	(9.05)	(0.29)	-
30年	2,822,864	1,367,506	1,455,358	94.0	△ 9,143	514	△ 9,657	△ 0.32	0.02	△ 0.34	1,231,680
	(46,999)	(23,306)	(23,693)	98.4	(3,747)	(3,631)	(116)	(8.66)	(8.39)	(0.27)	-
令和元年	2,811,857	1,362,831	1,449,026	94.1	△ 11,007	△ 202	△ 10,805	△ 0.39	△ 0.01	△ 0.38	1,238,493
	(51,946)	(26,306)	(25,640)	102.6	(4,947)	(4,780)	(167)	(10.53)	(10.17)	(0.36)	-
※ 2年	2,799,702	1,357,156	1,442,546	94.1	△ 12,155	△ 1,646	△ 10,509	△ 0.43	△ 0.06	△ 0.37	1,243,527
	(52,891)	(26,941)	(25,950)	103.8	(945)	(845)	(100)	(1.82)	(1.63)	(0.19)	-
3年	2,779,314	1,347,133	1,432,181	94.1	△ 20,388	△ 7,870	△ 12,518	△ 0.73	△ 0.28	△ 0.45	1,245,044
	(49,964)	(25,021)	(24,943)	100.3	(△2,927)	(△3,049)	(122)	(△5.33)	(△5.76)	(0.23)	-

注1) ※印の年次は国勢調査、その他の年次は県の推計値。各年次とも10月1日現在の数値。

2) 国勢調査結果による推計人口の補正を行っており、「社会増減」は「人口増減」から「自然増減」を差し引いて算出している。

3) ( )内は外国人で内数。

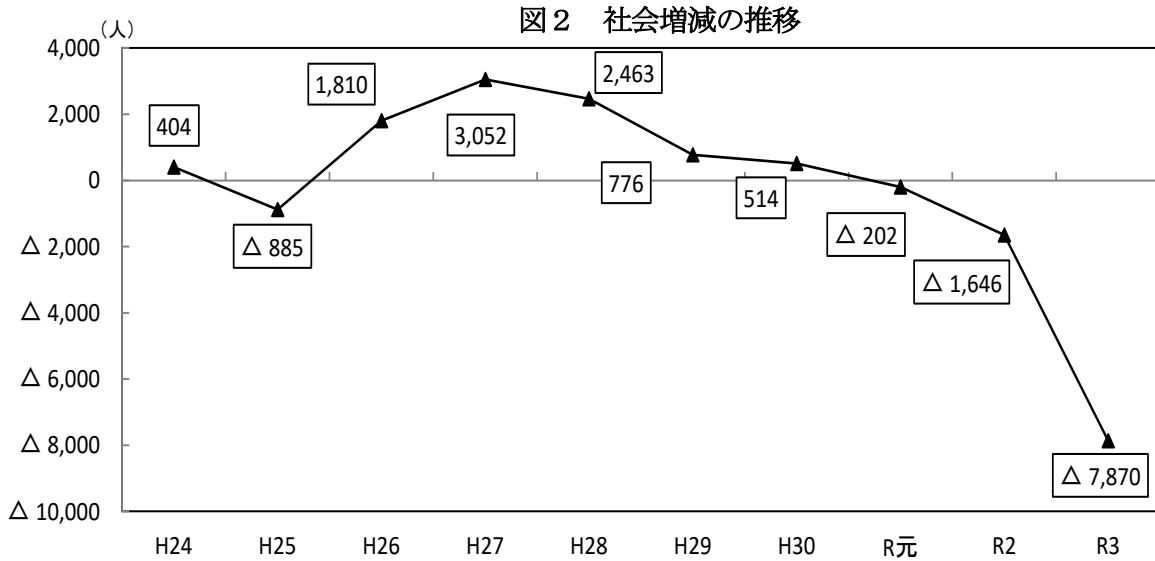
4) 平成24年7月の住民基本台帳法の改正により、8月1日現在分からは外国人も含めて世帯数の推計を行っている。

5) 人口性比とは、女性を100としたときの男性の割合を表す。

(2) 人口増減

ア 社会増減の推移

社会増減数は7,870人の社会減少で、令和元年以降、3年連続の減少となった。(図2、表2)



イ 自然増減の推移

自然増減をみると、出生者数は19,210人、死亡者数は31,728人で、前年に比べ、出生者数は811人(4.1%)の減少、死亡者数は1,198人(3.9%)の増加となった。

自然増減数は12,518人の自然減少で、14年連続の自然減少となった。(図3、表2)

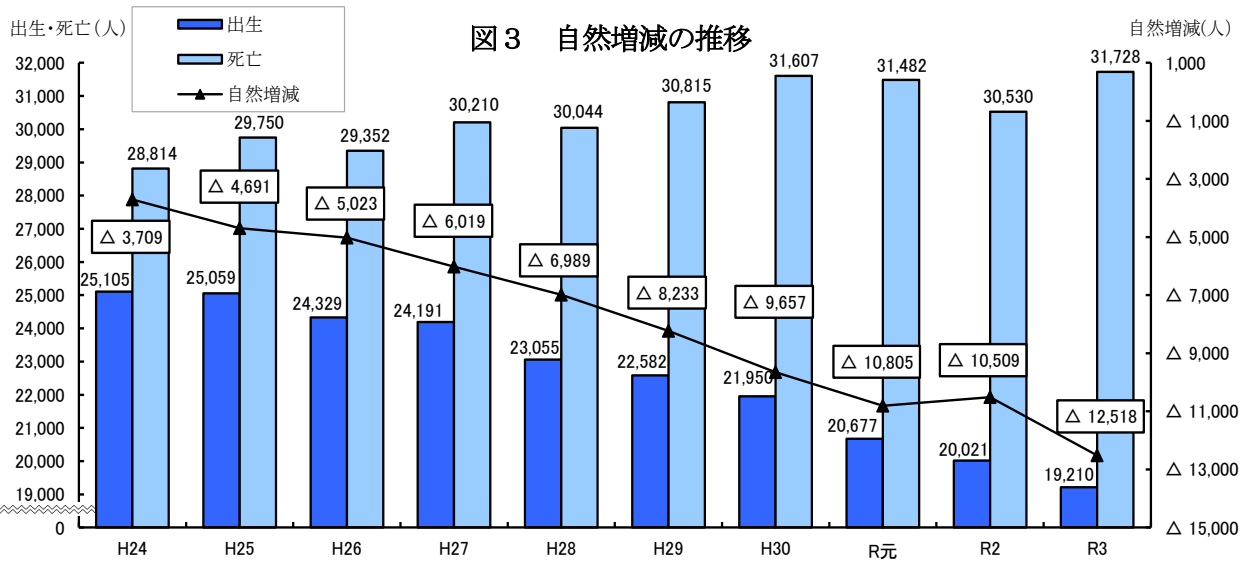


表2 人口増減の推移

(単位:人)

項目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
人口増減	△ 3,305	△ 5,576	△ 3,213	△ 2,967	△ 4,526	△ 7,457	△ 9,143	△ 11,007	△ 12,155	△ 20,388
社会増減	404	△ 885	1,810	3,052	2,463	776	514	△ 202	△ 1,646	△ 7,870
自然増減	△ 3,709	△ 4,691	△ 5,023	△ 6,019	△ 6,989	△ 8,233	△ 9,657	△ 10,805	△ 10,509	△ 12,518
出生	25,105	25,059	24,329	24,191	23,055	22,582	21,950	20,677	20,021	19,210
死亡	28,814	29,750	29,352	30,210	30,044	30,815	31,607	31,482	30,530	31,728

注) 国勢調査結果による推計人口の補正を行っており、「社会増減」は「人口増減」から「自然増減」を差し引いて算出している。

平成27年国勢調査は「年齢・国籍不詳をあん分した人口」、令和2年国勢調査は「国勢調査に関する不詳補完結果」を基準人口として用いている。

(参考)

(単位:人)

項目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
転入	120,261	120,519	122,325	125,805	126,579	126,553	125,550	129,621	119,072	112,198
転出	123,182	124,721	123,840	126,070	125,086	126,745	126,000	130,791	121,688	120,068

注) 県内市区町間の「転入」及び「転出」数を含む。

なお、「転入」及び「転出」は、国勢調査による補正を行っていない。

### (3) 日本人, 外国人別人口

#### ア 概況

令和3年10月1日現在の推計人口を日本人・外国人別で見ると、日本人は2,729,350人で、平成11年以降、23年連続の減少となった。

一方、外国人は49,964人で、平成25年以来8年ぶりの減少となった。

#### イ 日本人

この1年間の人口増減をみると、社会減少4,821人、自然減少12,640人で、人口は17,461人減少し、6年連続の社会減少となった。(図5, 表3)

#### ウ 外国人

この1年間の人口増減をみると、社会減少3,049人、自然増加122人で、人口は2,927人減少し、8年ぶりの社会減少となった。(図5, 表3)

図4 日本人, 外国人別人口増減の推移

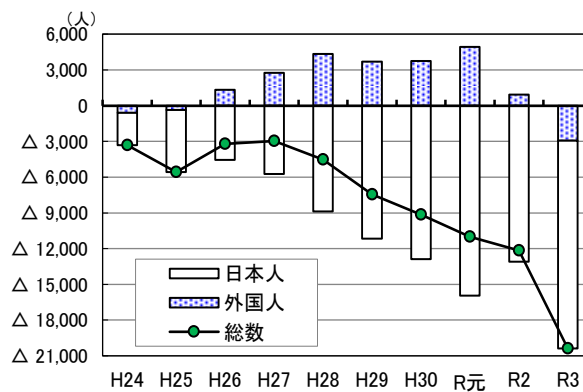


図5 社会増減, 自然増減別人口増減の推移 (日本人, 外国人別)

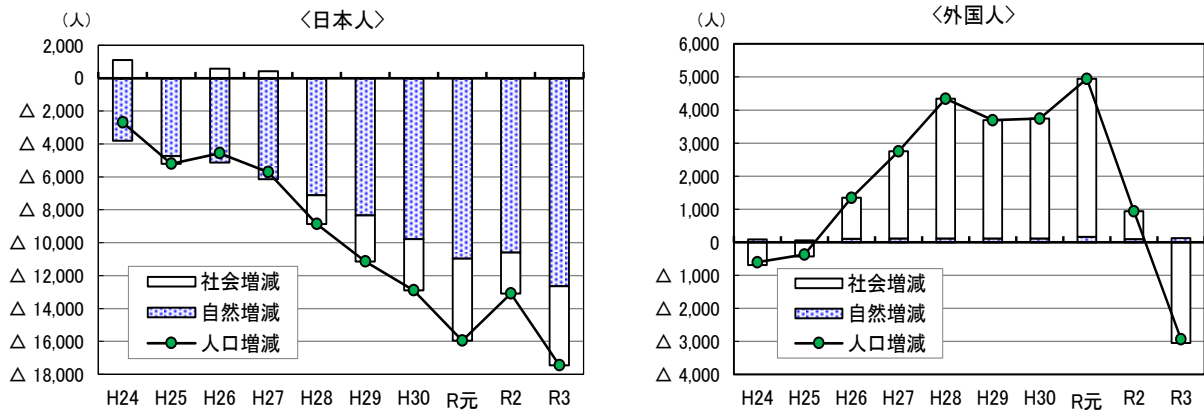


表3 日本人, 外国人別人口及び人口増減の推移

(単位:人)

項目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
総人口	2,855,746	2,850,170	2,846,957	2,843,990	2,839,464	2,832,007	2,822,864	2,811,857	2,799,702	2,779,314
日本人	2,824,263	2,819,053	2,814,494	2,808,773	2,799,906	2,788,755	2,775,865	2,759,911	2,746,811	2,729,350
外国人	31,483	31,117	32,463	35,217	39,558	43,252	46,999	51,946	52,891	49,964
人口増減	△ 3,305	△ 5,576	△ 3,213	△ 2,967	△ 4,526	△ 7,457	△ 9,143	△ 11,007	△ 12,155	△ 20,388
日本人	△ 2,703	△ 5,210	△ 4,559	△ 5,721	△ 8,867	△ 11,151	△ 12,890	△ 15,954	△ 13,100	△ 17,461
外国人	△ 602	△ 366	1,346	2,754	4,341	3,694	3,747	4,947	945	△ 2,927
社会増減	404	△ 885	1,810	3,052	2,463	776	514	△ 202	△ 1,646	△ 7,870
日本人	1,095	△ 463	567	412	△ 1,761	△ 2,803	△ 3,117	△ 4,982	△ 2,491	△ 4,821
外国人	△ 691	△ 422	1,243	2,640	4,224	3,579	3,631	4,780	845	△ 3,049
自然増減	△ 3,709	△ 4,691	△ 5,023	△ 6,019	△ 6,989	△ 8,233	△ 9,657	△ 10,805	△ 10,509	△ 12,518
日本人	△ 3,798	△ 4,747	△ 5,126	△ 6,133	△ 7,106	△ 8,348	△ 9,773	△ 10,972	△ 10,609	△ 12,640
外国人	89	56	103	114	117	115	116	167	100	122

注) 国勢調査結果による推計人口の補正を行っており、「社会増減」は「人口増減」から「自然増減」を差し引いて算出している。  
平成27年国勢調査は「年齢・国籍不詳をあん分した人口」、令和2年国勢調査は「国勢調査に関する不詳補完結果」を基準人口として用いている。

## 2 市町別人口

### (1) 概況

人口を市郡別にみると、市部の人口は 2,609,400 人で、県人口の 93.9%、郡部の人口は 169,914 人で、県人口の 6.1%となっている。

市部で人口が最も多いのは、広島市の 1,196,222 人（県人口に占める割合 43.0%）で、次いで福山市の 458,021 人（同 16.5%）、呉市の 210,229 人（同 7.6%）の順となっている。また、最も少ないのは、江田島市の 21,337 人（同 0.8%）で、次いで竹原市の 23,508 人（同 0.8%）、安芸高田市の 26,005 人（同 0.9%）の順となっている。

郡部で人口が最も多いのは、府中町の 52,033 人（同 1.9%）で、次いで海田町の 29,852 人（同 1.1%）の順となっている。また、最も少ないのは、安芸太田町の 5,550 人（同 0.2%）で、次いで大崎上島町の 6,990 人（同 0.3%）の順となっている。（表 6）

### (2) 人口増減

人口増減を市郡別にみると、市部で人口が増加したのは、東広島市（155 人）の 1 市のみで、他の 13 市は減少となっている。減少数が多いのは、広島市（△4,532 人）、呉市（△4,363 人）、福山市（△2,909 人）などとなっている。

郡部で人口が増加したのは、府中町（878 人）、海田町（216 人）の 2 町で、他の 7 町は減少となっている。減少数が多いのは、北広島町（△394 人）、世羅町（△296 人）、安芸太田町（△190 人）などとなっている。（表 4、6）

表 4 市町別人口増減

(単位:人)

市				町			
増 加		減 少		増 加		減 少	
市名	増加数	市名	減少数	町名	増加数	町名	減少数
東 広 島 市	155	広 島 市	△ 4,532	府 中 町	878	北 広 島 町	△ 394
—	—	呉 市	△ 4,363	海 田 町	216	世 羅 町	△ 296
—	—	福 山 市	△ 2,909	—	—	安 芸 太 田 町	△ 190
—	—	尾 道 市	△ 2,313	—	—	神 石 高 原 町	△ 181
—	—	三 原 市	△ 1,673	—	—	大 崎 上 島 町	△ 168
—	—	三 次 市	△ 804	—	—	熊 野 町	△ 129
—	—	府 中 市	△ 800	—	—	坂 町	△ 65
—	—	庄 原 市	△ 771	—	—	—	—
—	—	江 田 島 市	△ 593	—	—	—	—
—	—	竹 原 市	△ 485	—	—	—	—
—	—	安 芸 高 田 市	△ 443	—	—	—	—
—	—	大 竹 市	△ 284	—	—	—	—
—	—	廿 日 市	△ 244	—	—	—	—

### (3) 要因別人口増減

人口増減のうち社会増減についてみると、市部で社会増加になったのは、東広島市（408人）、廿日市市（146人）の2市で、他の12市は社会減少となった。減少数が多いのは、広島市（△2,504人）、呉市（△2,160人）、福山市（△1,167人）などとなっている。

郡部で社会増加となったのは、府中町（800人）、海田町（119人）、熊野町（35人）の3町で、他の6町は社会減少となった。減少数が多いのは、北広島町（△206人）、世羅町（△86人）、安芸太田町（△66人）などとなっている。（表5，6）

次に自然増減についてみると、市部では14市すべてが自然減少となった。減少数が多いのは、呉市（△2,203人）、広島市（△2,028人）、福山市（△1,742人）などとなっている。

郡部で自然増加となったのは、海田町（97人）、府中町（78人）の2町で、他の7町は自然減少となった。減少数が多いのは、世羅町（△210人）、北広島町（△188人）、熊野町（△164人）などとなっている。（表5，6）

表5 市町，要因別人口増減

(単位:人)

項目	自 然 増 加			自 然 減 少		
社 会 増 加	府 中 町	878 (	800 78)	東 広 島 市	155 (	408 △ 253)
	海 田 町	216 (	119 97)	熊 野 町	△ 129 (	35 △ 164)
				廿 日 市 市	△ 244 (	146 △ 390)
			(2町)			(2市1町)
社 会 減 少				広 島 市	△ 4,532 (	△ 2,504 △ 2,028)
				呉 市	△ 4,363 (	△ 2,160 △ 2,203)
				福 山 市	△ 2,909 (	△ 1,167 △ 1,742)
				尾 道 市	△ 2,313 (	△ 901 △ 1,412)
				三 原 市	△ 1,673 (	△ 776 △ 897)
				三 次 市	△ 804 (	△ 306 △ 498)
				府 中 市	△ 800 (	△ 361 △ 439)
				庄 原 市	△ 771 (	△ 273 △ 498)
				江 田 島 市	△ 593 (	△ 205 △ 388)
				竹 原 市	△ 485 (	△ 175 △ 310)
				安芸高田市	△ 443 (	△ 70 △ 373)
				北 広 島 町	△ 394 (	△ 206 △ 188)
				世 羅 町	△ 296 (	△ 86 △ 210)
				大 竹 市	△ 284 (	△ 57 △ 227)
				安芸太田町	△ 190 (	△ 66 △ 124)
			神石高原町	△ 181 (	△ 39 △ 142)	
			大崎上島町	△ 168 (	△ 16 △ 152)	
			坂 町	△ 65 (	△ 10 △ 55)	
			(0市0町)			(12市6町)

注1) 網掛けは人口増加市町である。

2) 表中の数値は、人口増減数(社会増減数，自然増減数)である。

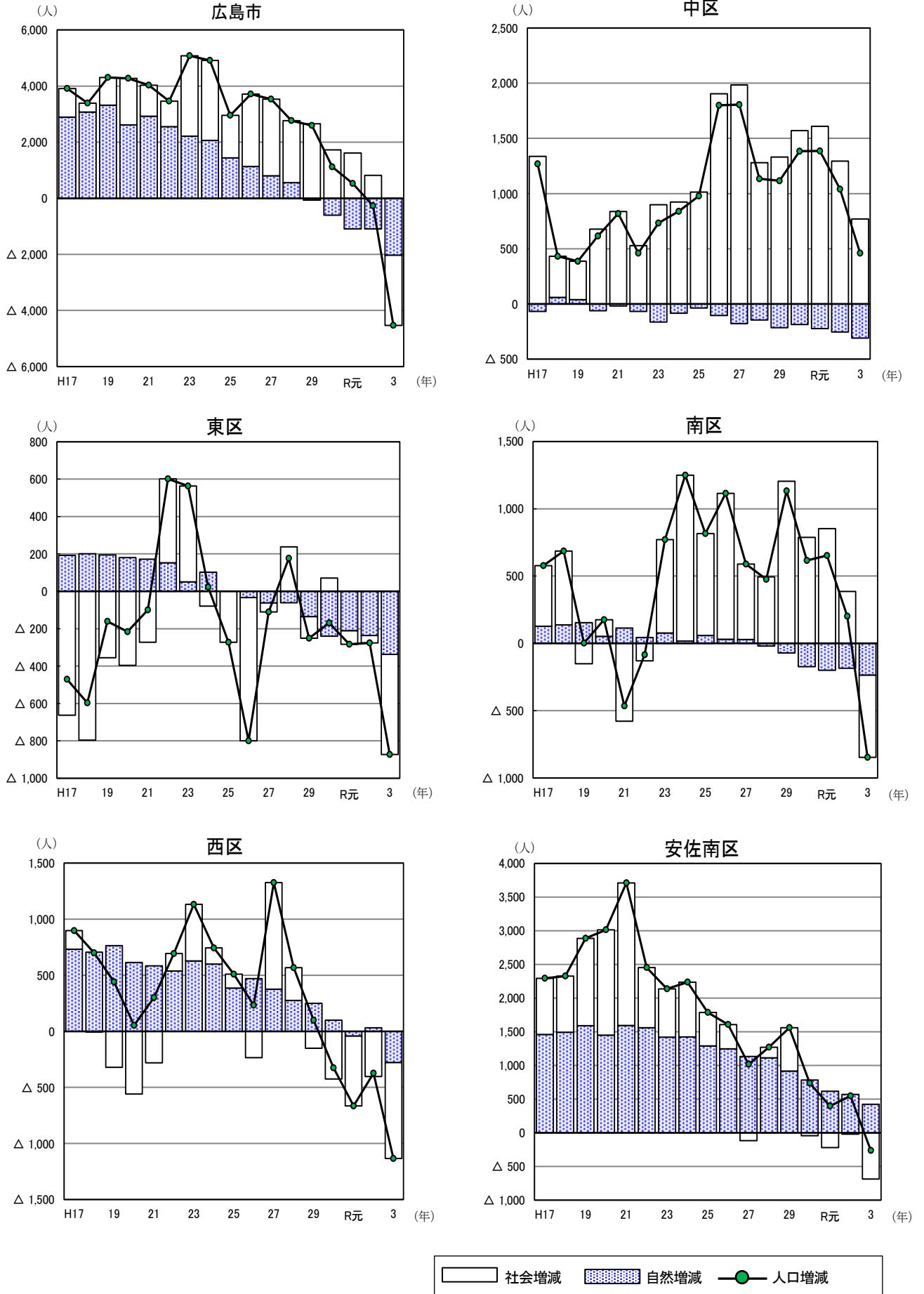
表6 市区町, 日本人, 外国人別人口及び人口増減

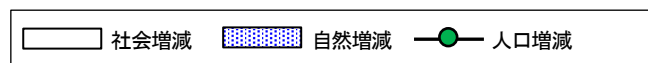
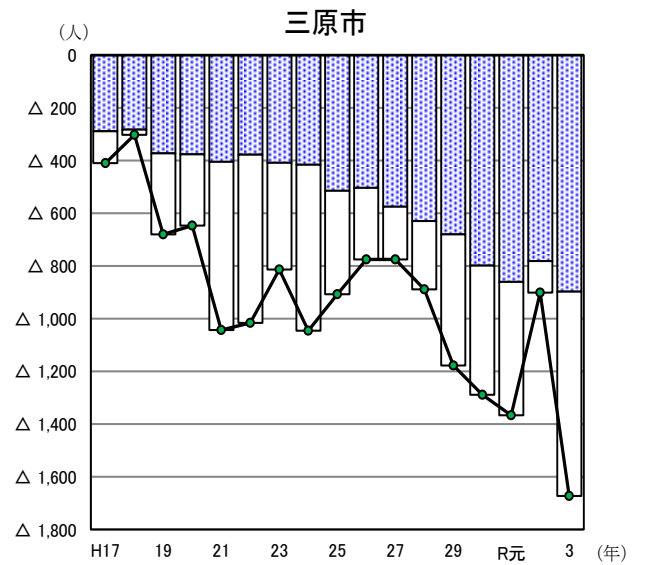
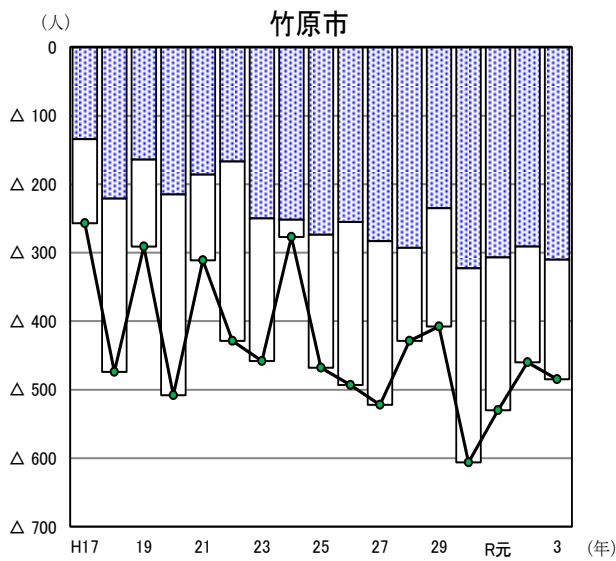
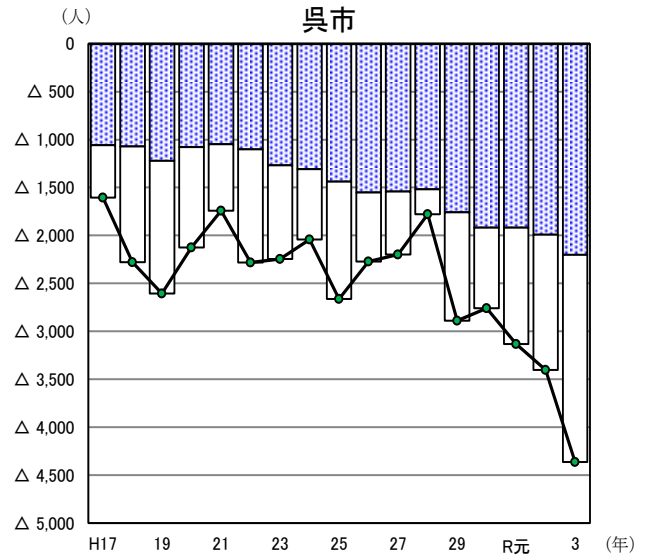
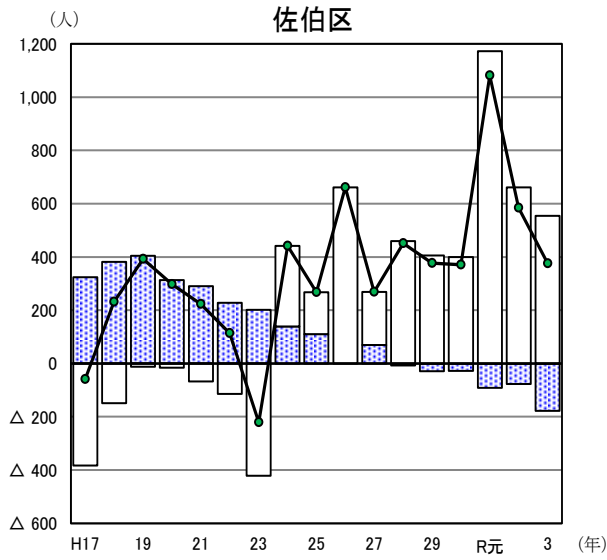
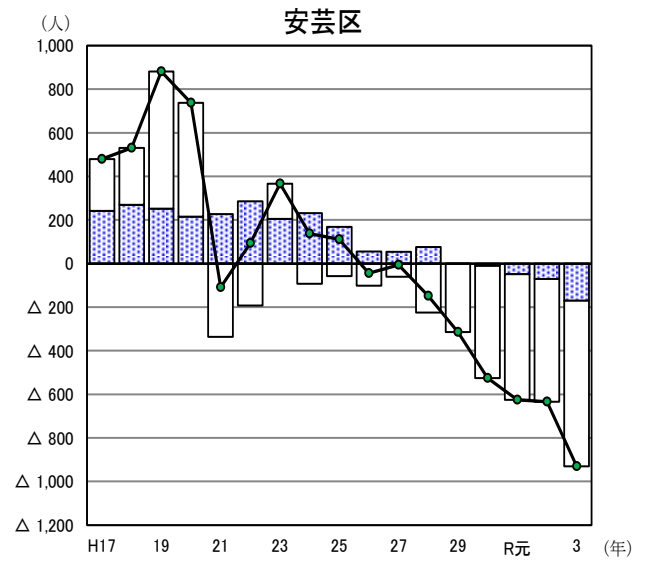
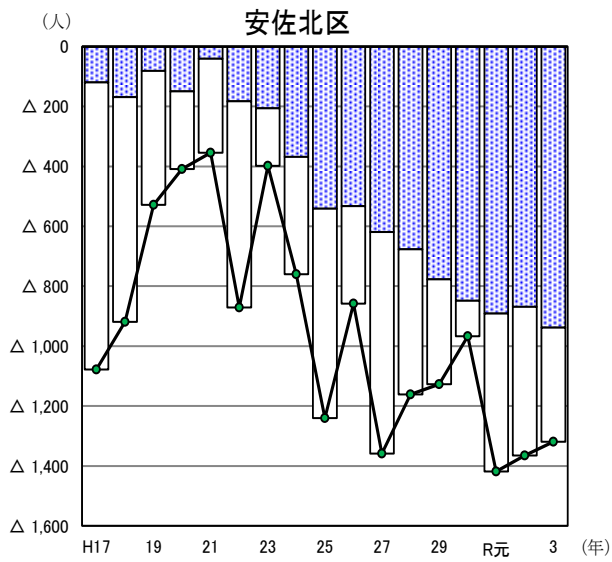
(単位:人)

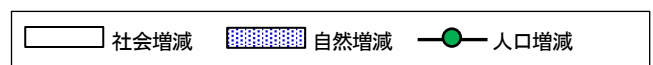
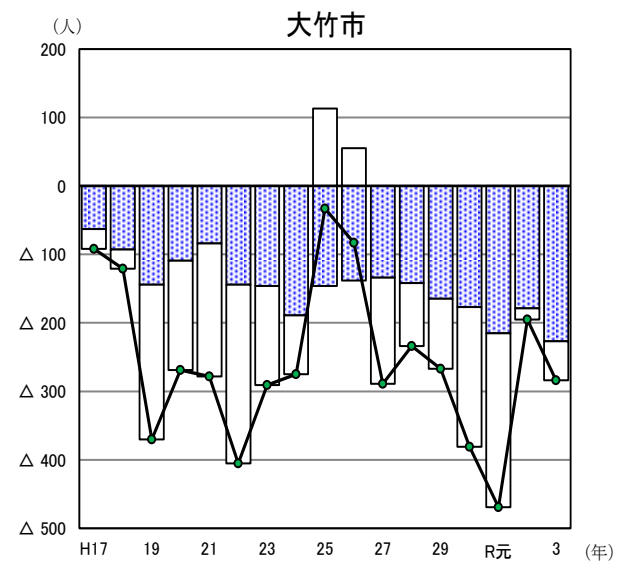
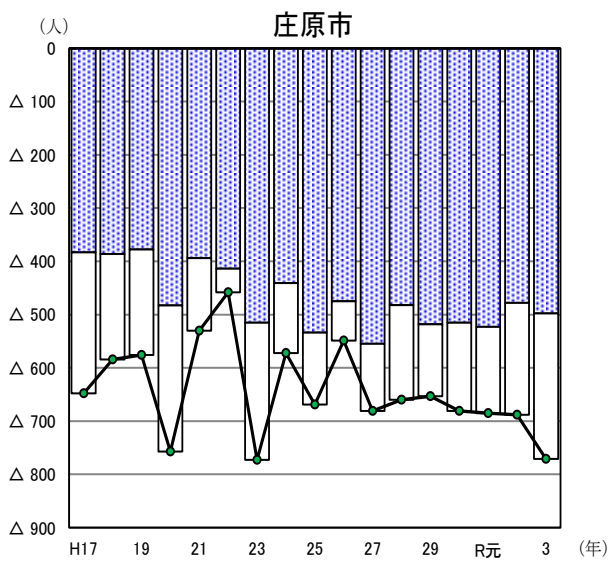
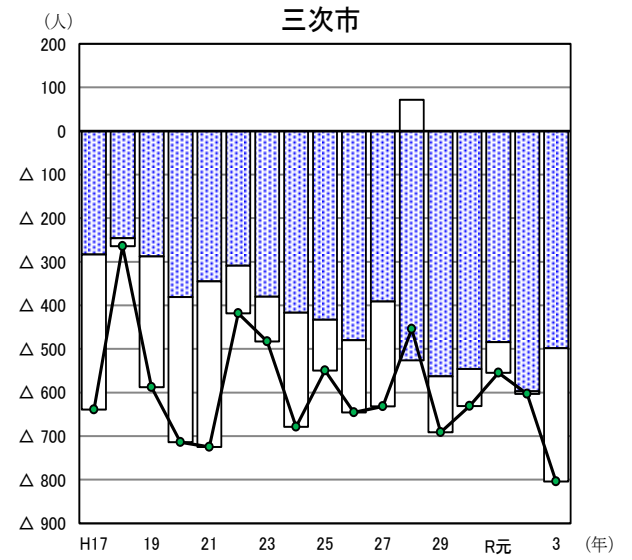
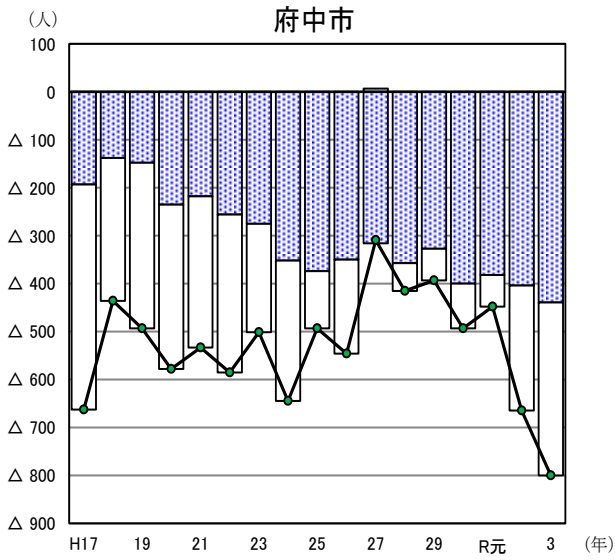
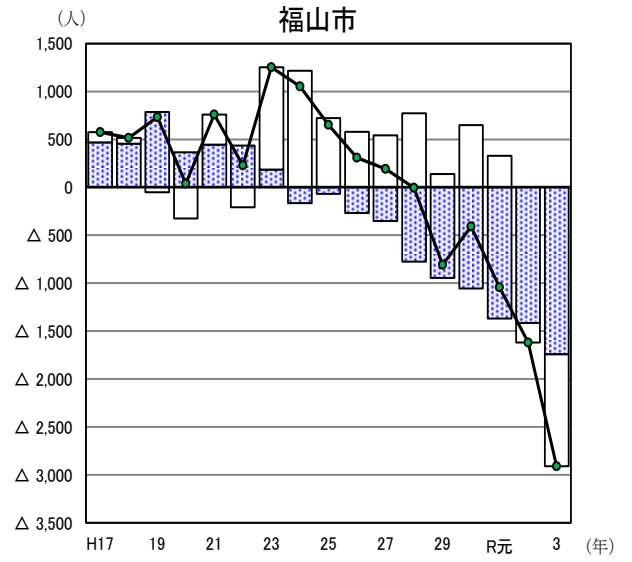
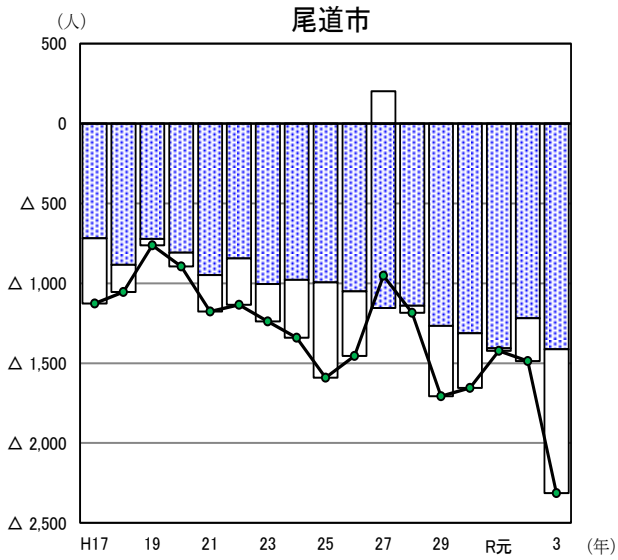
市区町	総人口(令和3年10月1日現在)			社会増減(令和2年10月~令和3年9月)			自然増減(令和2年10月~令和3年9月)		
	日本人	外国人		日本人	外国人		日本人	外国人	
広島県	2,779,314	2,729,350	49,964	△ 7,870	△ 4,821	△ 3,049	△ 12,518	△ 12,640	122
市	2,609,400	2,562,182	47,218	△ 8,401	△ 5,546	△ 2,855	△ 11,658	△ 11,770	112
郡	169,914	167,168	2,746	531	725	△ 194	△ 860	△ 870	10
広島市	1,196,222	1,177,199	19,023	△ 2,504	△ 1,900	△ 604	△ 2,028	△ 2,030	2
中区	143,159	138,858	4,301	769	813	△ 44	△ 309	△ 318	9
東区	118,480	116,652	1,828	△ 536	△ 521	△ 15	△ 337	△ 339	2
南区	144,959	143,009	1,950	△ 610	△ 400	△ 210	△ 236	△ 237	1
西区	189,098	184,821	4,277	△ 854	△ 634	△ 220	△ 280	△ 274	△ 6
安佐南区	246,754	244,548	2,206	△ 687	△ 674	△ 13	421	428	△ 7
安佐北区	137,660	135,741	1,919	△ 381	△ 376	△ 5	△ 938	△ 934	△ 4
安芸区	76,173	74,833	1,340	△ 759	△ 616	△ 143	△ 171	△ 177	6
佐伯区	139,939	138,737	1,202	554	508	46	△ 178	△ 179	1
呉市	210,229	207,466	2,763	△ 2,160	△ 1,786	△ 374	△ 2,203	△ 2,210	7
竹原市	23,508	23,296	212	△ 175	△ 152	△ 23	△ 310	△ 310	0
三原市	88,900	86,970	1,930	△ 776	△ 506	△ 270	△ 897	△ 909	12
尾道市	128,857	126,272	2,585	△ 901	△ 609	△ 292	△ 1,412	△ 1,412	0
福山市	458,021	448,933	9,088	△ 1,167	△ 565	△ 602	△ 1,742	△ 1,783	41
府中市	36,855	36,305	550	△ 361	△ 330	△ 31	△ 439	△ 440	1
三次市	49,877	49,257	620	△ 306	△ 262	△ 44	△ 498	△ 499	1
庄原市	32,862	32,436	426	△ 273	△ 275	2	△ 498	△ 498	0
大竹市	26,035	25,719	316	△ 57	△ 47	△ 10	△ 227	△ 226	△ 1
東広島市	196,763	189,542	7,221	408	878	△ 470	△ 253	△ 300	47
廿日市市	113,929	112,664	1,265	146	217	△ 71	△ 390	△ 390	0
安芸高田市	26,005	25,291	714	△ 70	△ 87	17	△ 373	△ 374	1
江田島市	21,337	20,832	505	△ 205	△ 122	△ 83	△ 388	△ 389	1
安芸郡	117,107	115,298	1,809	944	1,024	△ 80	△ 44	△ 53	9
府中町	52,033	51,409	624	800	819	△ 19	78	73	5
海田町	29,852	29,052	800	119	178	△ 59	97	94	3
熊野町	22,705	22,504	201	35	40	△ 5	△ 164	△ 166	2
坂町	12,517	12,333	184	△ 10	△ 13	3	△ 55	△ 54	△ 1
山県郡	22,919	22,456	463	△ 272	△ 174	△ 98	△ 312	△ 313	1
安芸太田町	5,550	5,516	34	△ 66	△ 59	△ 7	△ 124	△ 123	△ 1
北広島町	17,369	16,940	429	△ 206	△ 115	△ 91	△ 188	△ 190	2
豊田郡									
大崎上島町	6,990	6,849	141	△ 16	△ 11	△ 5	△ 152	△ 152	0
世羅郡									
世羅町	14,829	14,589	240	△ 86	△ 70	△ 16	△ 210	△ 210	0
神石郡									
神石高原町	8,069	7,976	93	△ 39	△ 44	5	△ 142	△ 142	0

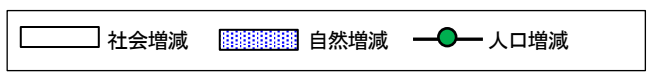
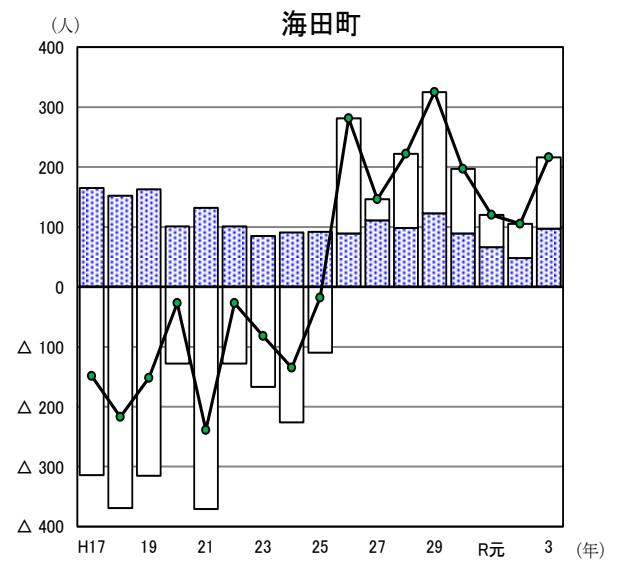
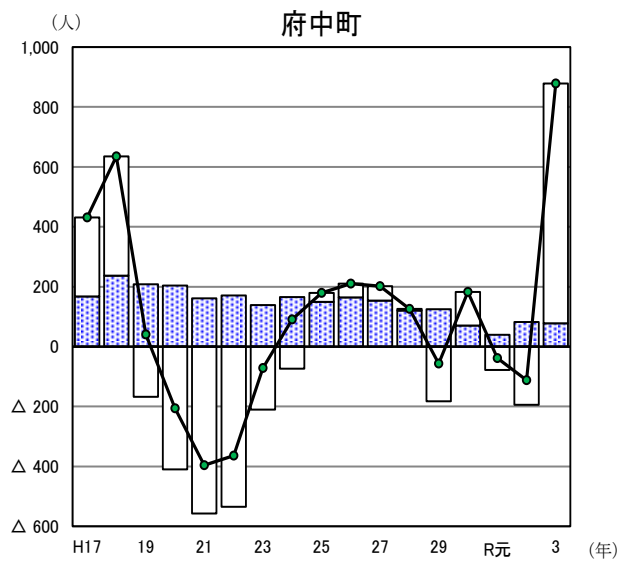
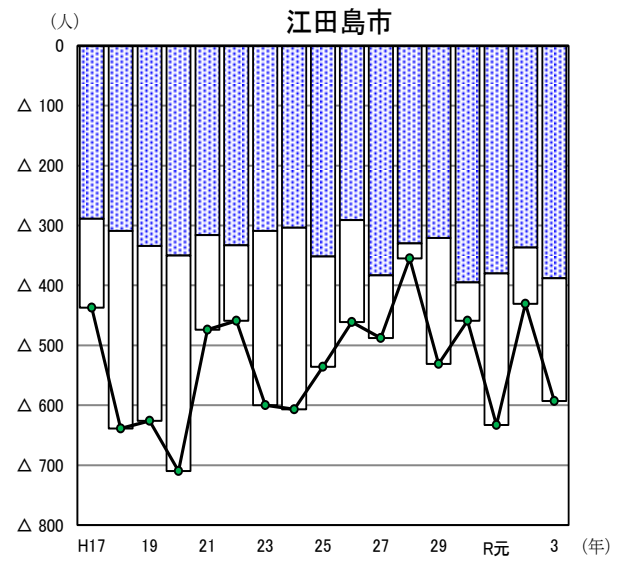
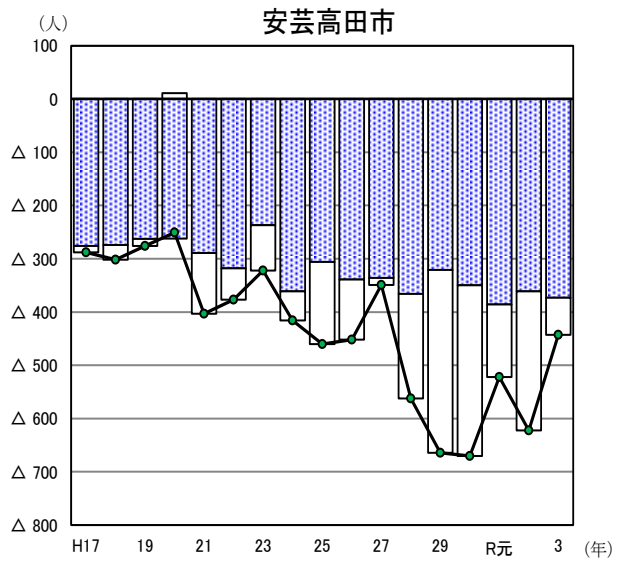
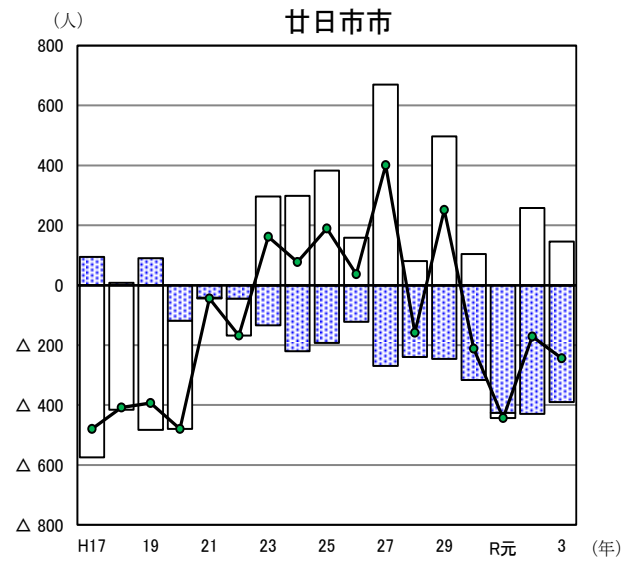
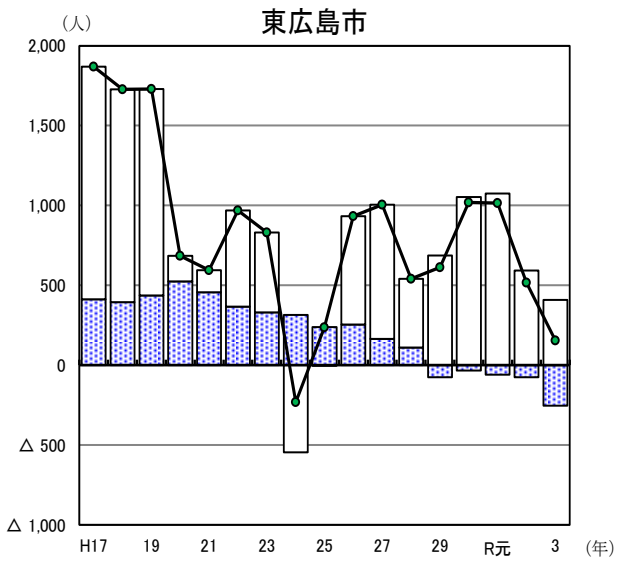


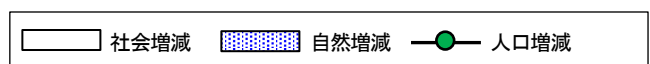
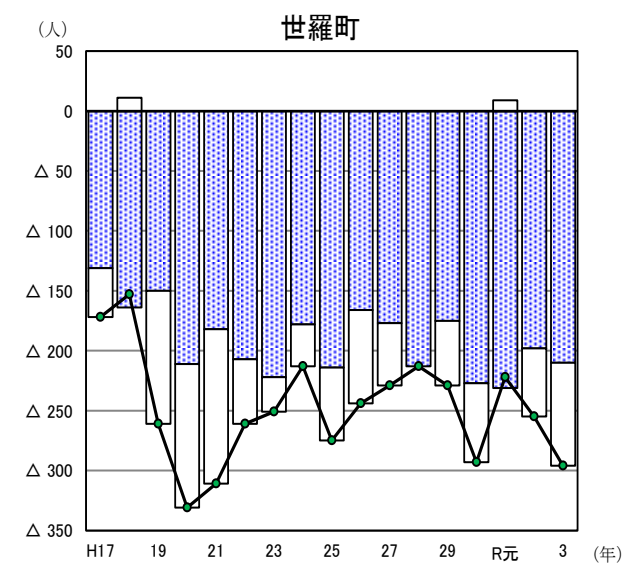
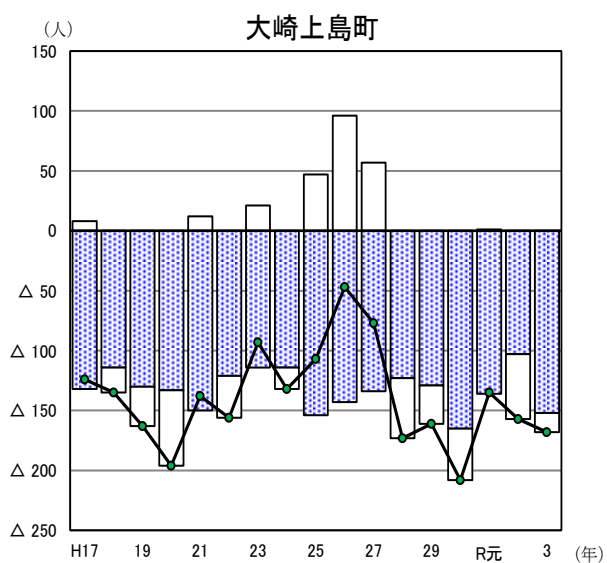
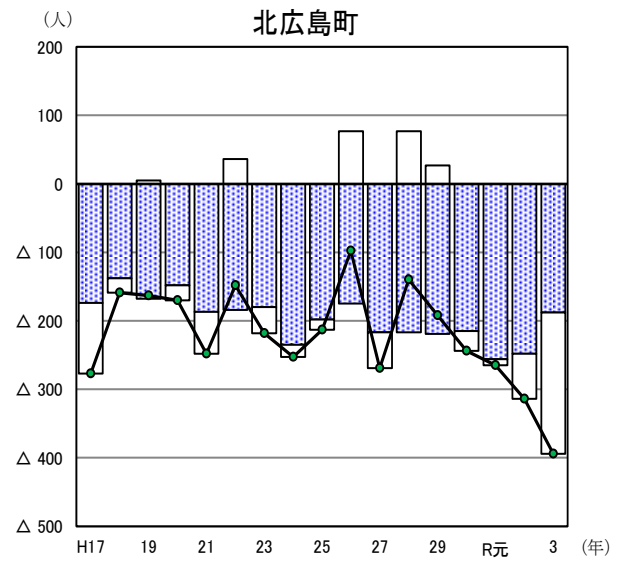
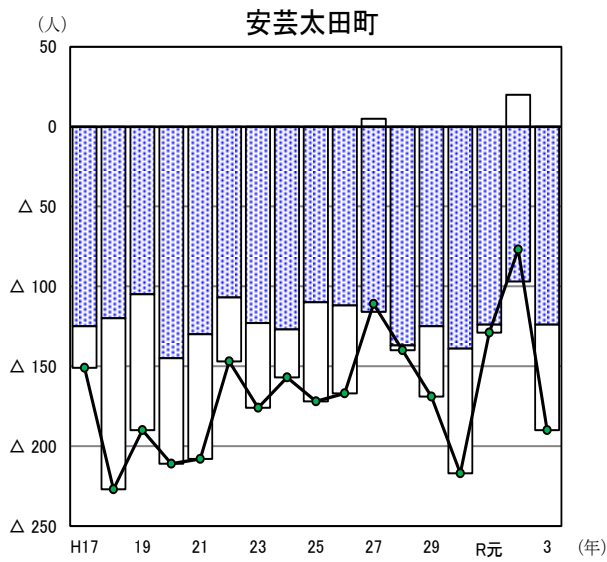
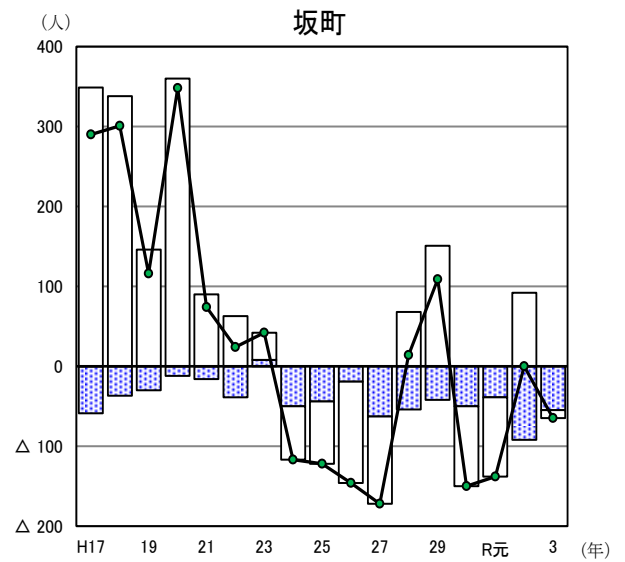
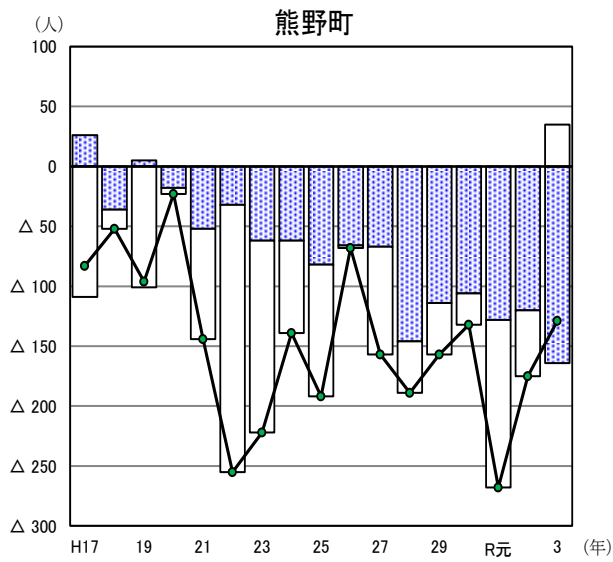
図6 市区町別人口増減の推移

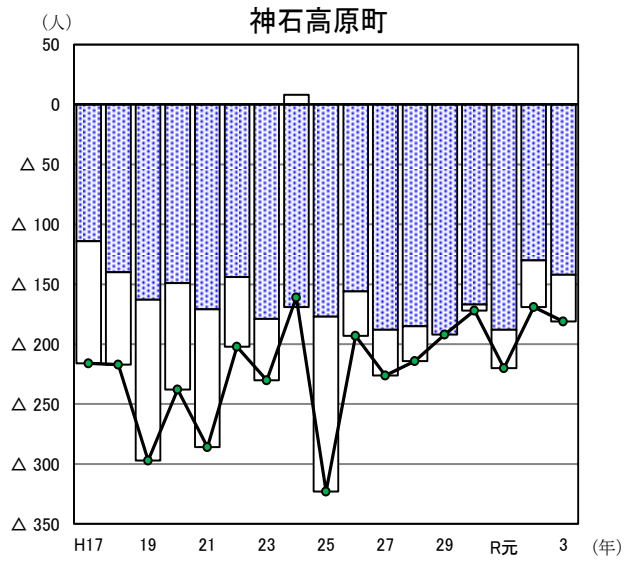












# 統計表





第1表 人口及び世帯数の推移（県総数、昭和55年～令和3年）

(単位：人、世帯、%)

年次	実数（10月1日現在）						対前年増減数			対前年増減率			年次
	人口		世帯数		総数		世帯数		総数		世帯数		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
* 昭和55年	2,739,161	1,336,806	1,402,355	877,120	21,035	10,720	10,315	21,539	0.77	0.81	0.74	2.52	* 昭和55年
56年	2,761,728	1,348,616	1,413,112	887,078	22,567	11,810	10,757	9,958	0.82	0.88	0.77	1.14	56年
57年	2,778,521	1,355,785	1,422,736	896,355	16,793	7,169	9,624	9,277	0.61	0.53	0.68	1.05	57年
58年	2,793,659	1,362,891	1,430,768	905,431	15,138	7,106	8,032	9,076	0.54	0.52	0.56	1.01	58年
59年	2,807,344	1,368,880	1,438,464	914,030	13,685	5,989	7,696	8,599	0.49	0.44	0.54	0.95	59年
* 60年	2,819,200	1,373,853	1,445,347	922,244	11,856	4,973	6,883	8,214	0.42	0.36	0.48	0.90	* 60年
61年	2,828,284	1,378,127	1,450,157	933,483	9,084	4,274	4,810	11,239	0.32	0.31	0.33	1.22	61年
62年	2,833,268	1,379,381	1,453,887	944,341	4,984	1,254	3,730	10,858	0.18	0.09	0.26	1.16	62年
63年	2,838,410	1,380,795	1,457,615	955,319	5,142	1,414	3,728	10,978	0.18	0.10	0.26	1.16	63年
平成元年	2,842,888	1,382,499	1,460,389	967,049	4,478	1,704	2,774	11,730	0.16	0.12	0.19	1.23	平成元年
* 2年	2,849,847	1,385,297	1,464,550	981,096	6,959	2,798	4,161	14,047	0.24	0.20	0.28	1.45	* 2年
3年	2,853,056	1,385,514	1,467,542	995,322	3,209	217	2,992	14,226	0.11	0.02	0.20	1.45	3年
4年	2,860,266	1,389,060	1,471,206	1,009,618	7,210	3,546	3,664	14,296	0.25	0.26	0.25	1.44	4年
5年	2,866,259	1,392,212	1,474,047	1,023,444	5,993	3,152	2,841	13,826	0.21	0.23	0.19	1.37	5年
6年	2,876,756	1,397,225	1,479,531	1,035,524	10,497	5,013	5,484	12,080	0.37	0.36	0.37	1.18	6年
* 7年	2,881,748	1,398,986	1,482,762	1,049,588	4,992	1,761	3,231	14,064	0.17	0.13	0.22	1.36	* 7年
8年	2,883,449	1,398,589	1,484,860	1,062,249	1,701	△397	2,098	12,661	0.06	△0.03	0.14	1.21	8年
9年	2,883,741	1,397,629	1,486,112	1,072,758	292	△960	1,252	10,509	0.01	△0.07	0.08	0.99	9年
10年	2,884,720	1,397,476	1,487,244	1,082,804	979	△153	1,132	10,046	0.03	△0.01	0.08	0.94	10年
11年	2,882,088	1,395,353	1,486,735	1,091,882	△2,632	△2,123	△509	9,078	△0.09	△0.15	△0.03	0.84	11年
* 12年	2,878,915	1,392,496	1,486,419	1,099,536	△3,173	△2,857	△316	7,654	△0.11	△0.20	△0.02	0.70	* 12年
13年	2,877,395	1,391,012	1,486,383	1,107,702	△1,520	△1,484	△36	8,166	△0.05	△0.11	△0.00	0.74	13年
14年	2,877,249	1,390,757	1,486,492	1,116,950	△146	△255	109	9,248	△0.01	△0.02	0.01	0.83	14年
15年	2,877,231	1,390,463	1,486,768	1,125,855	△18	△294	276	8,905	△0.00	△0.02	0.02	0.80	15年
16年	2,877,384	1,390,216	1,487,168	1,135,523	153	△247	400	9,668	0.01	△0.02	0.03	0.86	16年
* 17年	2,876,642	1,390,190	1,486,452	1,145,551	△742	△26	△716	10,028	△0.03	△0.00	△0.05	0.88	* 17年
18年	2,875,188	1,389,426	1,485,762	1,157,123	△1,454	△764	△690	11,572	△0.05	△0.05	△0.05	1.01	18年
19年	2,873,128	1,388,128	1,485,000	1,165,720	△2,060	△1,298	△762	8,597	△0.07	△0.09	△0.05	0.74	19年
20年	2,869,137	1,386,225	1,482,912	1,173,679	△3,991	△1,903	△2,088	7,959	△0.14	△0.14	△0.14	0.68	20年
21年	2,865,362	1,383,736	1,481,626	1,179,639	△3,775	△2,489	△1,286	5,960	△0.13	△0.18	△0.09	0.51	21年
* 22年	2,860,750	1,380,671	1,480,079	1,184,967	△4,612	△3,065	△1,547	5,328	△0.16	△0.22	△0.10	0.45	* 22年
23年	2,859,051	1,380,123	1,478,928	1,185,485	△1,699	△548	△1,151	5,18	△0.06	△0.04	△0.08	0.04	23年
24年	2,855,746	1,378,844	1,476,902	1,207,679	△3,305	△1,279	△2,026	22,194	△0.12	△0.09	△0.14	1.87	24年
25年	2,850,170	1,376,599	1,473,571	1,207,056	△5,576	△2,245	△3,331	△623	△0.20	△0.16	△0.23	△0.05	25年
26年	2,846,957	1,376,110	1,470,847	1,208,356	△3,213	△489	△2,724	1,300	△0.11	△0.04	△0.18	0.11	26年
* 27年	2,843,990	1,376,211	1,467,779	1,211,425	△2,967	101	△3,068	3,069	△0.10	0.01	△0.21	0.25	* 27年
28年	2,839,464	1,375,392	1,464,072	1,219,970	△4,526	△819	△3,707	8,545	△0.16	△0.06	△0.25	0.71	28年
29年	2,832,007	1,371,846	1,460,161	1,226,410	△7,457	△3,546	△3,911	6,440	△0.26	△0.26	△0.27	0.66	29年
30年	2,822,864	1,367,506	1,455,358	1,231,680	△9,143	△4,340	△4,803	5,270	△0.32	△0.32	△0.33	0.56	30年
令和元年	2,811,857	1,362,831	1,449,026	1,238,493	△11,007	△4,675	△6,332	6,813	△0.39	△0.34	△0.44	0.55	令和元年
* 2年	2,799,702	1,357,156	1,442,546	1,243,527	△12,155	△5,675	△6,480	5,034	△0.43	△0.42	△0.45	0.41	* 2年
3年	2,779,314	1,347,133	1,432,181	1,245,044	△20,388	△10,023	△10,365	1,517	△0.73	△0.74	△0.72	0.12	3年

注1) \*印の年次は国勢調査結果。その他の年次は県の推計値。  
 2) 増減数は、各年次とも前年10月1日から当年9月30日までを集計している。  
 3) 平成24年7月の住民基本台帳法の改正により、8月1日現在分から外国人も含めて世帯数の推計を行っている。

第2表 人口動態の推移（県総数、昭和55年～令和3年）

(単位：人、%)

年次	人口増減数				人口増減率				年次	
	社会増減数		自然増減数		社会増減率		自然増減率			
	出生数	死亡数	出生数	死亡数	出生率	死亡率	出生率	死亡率		
昭和55年	21,035	1,411	19,624	37,762	18,138	0.77	0.05	0.72	0.67	昭和55年
56年	22,567	4,977	17,590	35,802	18,212	0.82	0.18	0.64	0.66	56年
57年	16,793	△798	17,591	35,501	17,910	0.61	△0.03	0.64	0.65	57年
58年	15,138	△2,243	17,381	35,667	18,286	0.54	△0.08	0.63	0.66	58年
59年	13,685	△2,639	16,324	34,933	18,609	0.49	△0.09	0.58	0.67	59年
60年	11,856	△3,157	15,013	33,524	18,511	0.42	△0.11	0.53	0.66	60年
61年	9,084	△4,241	13,325	32,870	19,545	0.32	△0.15	0.47	0.69	61年
62年	4,984	△8,396	13,380	32,052	18,672	0.18	△0.30	0.47	0.66	62年
63年	5,142	△5,863	11,005	30,418	19,413	0.18	△0.21	0.39	0.69	63年
平成元年	4,478	△5,702	10,180	29,389	19,209	0.16	△0.20	0.36	0.68	平成元年
2年	6,959	△1,727	8,686	28,935	20,249	0.24	△0.06	0.31	0.71	2年
3年	3,209	△4,686	7,895	28,479	20,584	0.11	△0.16	0.28	0.72	3年
4年	7,210	△171	7,381	28,570	21,189	0.25	△0.01	0.26	0.74	4年
5年	5,993	△697	6,690	28,063	21,373	0.21	△0.02	0.23	0.75	5年
6年	10,497	3,375	7,122	28,878	21,756	0.37	0.12	0.25	0.76	6年
7年	4,992	△732	5,724	28,366	22,642	0.17	△0.03	0.20	0.79	7年
8年	1,701	△4,367	6,068	28,214	22,146	0.06	△0.15	0.21	0.77	8年
9年	292	△5,347	5,639	28,108	22,469	0.01	△0.19	0.20	0.78	9年
10年	979	△4,639	5,618	28,341	22,723	0.03	△0.16	0.19	0.79	10年
11年	△2,632	△6,419	3,787	27,655	23,868	△0.09	△0.22	0.13	0.83	11年
12年	△3,173	△6,840	3,667	27,151	23,484	△0.11	△0.24	0.13	0.81	12年
13年	△1,520	△5,941	4,421	27,660	23,239	△0.05	△0.21	0.15	0.81	13年
14年	△146	△3,781	3,635	27,197	23,562	△0.01	△0.13	0.13	0.82	14年
15年	△18	△2,213	2,195	26,727	24,532	△0.00	△0.08	0.08	0.85	15年
16年	153	△1,553	1,706	26,085	24,379	0.01	△0.05	0.06	0.85	16年
17年	△742	△546	△196	25,399	25,595	△0.03	△0.02	△0.01	0.89	17年
18年	△1,454	△1,123	△331	25,421	25,752	△0.05	△0.04	△0.01	0.90	18年
19年	△2,060	△2,279	219	25,983	25,764	△0.07	△0.08	0.00	0.90	19年
20年	△3,991	△2,566	△1,425	26,057	27,482	△0.14	△0.09	△0.05	0.96	20年
21年	△3,775	△2,726	△1,049	26,111	27,160	△0.13	△0.10	△0.04	0.95	21年
22年	△4,612	△3,097	△1,515	25,793	27,308	△0.16	△0.11	△0.05	0.95	22年
23年	△1,699	1,152	△2,851	25,969	28,820	△0.06	0.04	△0.10	1.01	23年
24年	△3,305	404	△3,709	25,105	28,814	△0.12	0.01	△0.13	1.01	24年
25年	△5,576	△885	△4,691	25,059	29,750	△0.20	△0.03	△0.16	1.04	25年
26年	△3,213	1,810	△5,023	24,329	29,352	△0.11	0.06	△0.18	1.03	26年
27年	△2,967	3,052	△6,019	24,191	30,210	△0.10	0.11	△0.21	1.06	27年
28年	△4,526	2,463	△6,989	23,055	30,044	△0.16	0.09	△0.25	1.06	28年
29年	△7,457	776	△8,233	22,582	30,815	△0.26	0.03	△0.29	1.09	29年
30年	△9,143	514	△9,657	21,950	31,607	△0.32	0.02	△0.34	1.12	30年
令和元年	△11,007	△202	△10,805	20,677	31,482	△0.39	△0.01	△0.38	1.12	令和元年
2年	△12,155	△1,646	△10,509	20,021	30,530	△0.43	△0.06	△0.37	1.09	2年
3年	△20,388	△7,870	△12,518	19,210	31,728	△0.73	△0.28	△0.45	1.13	3年

注1) 増減数は、各年次とも前年10月1日から当年9月30日までを集計している。

注2) 社会増減数は、人口増減数から自然増減数を差し引いて算出している。

注3) 平成24年7月の住民基本台帳法の改正により、8月1日現在分から外国人も含めて世帯数の推計を行っている。

第3表 市区町別人口、世帯数及び人口増減

市区町	人口（令和3年10月1日現在）		世帯数	社会増減			自然増減		人口増減	（単位：人、世帯）	
	男	女		転入	転出	出生	死亡	自然増減			
											転入
広島県	2,779,314	1,347,133	1,432,181	1,245,044	112,198	120,068	△7,870	19,210	31,728	△20,388	広島県
広島市	2,609,400	1,264,647	1,344,753	1,172,426	104,132	112,533	△8,401	17,937	29,595	△20,059	広島市
広島市	169,914	82,486	87,428	72,618	8,066	7,535	531	1,273	2,133	△860	広島市
広島市	1,196,222	577,249	618,973	557,919	60,069	62,573	△2,504	9,008	11,036	△4,532	広島市
広島市	143,159	67,887	75,272	82,373	10,794	10,025	769	1,007	1,316	△309	広島市
広島市	118,480	56,467	62,013	53,177	5,898	6,434	△536	884	1,221	△337	広島市
広島市	144,959	71,104	73,855	72,383	7,508	8,118	△610	1,068	1,304	△846	広島市
広島市	189,098	90,676	98,422	94,032	10,789	11,643	△854	1,436	1,716	△1,134	広島市
広島市	246,754	120,093	126,661	107,213	11,383	12,070	△687	2,259	1,838	△266	広島市
広島市	137,660	65,329	72,331	57,739	4,255	4,636	△381	737	1,675	△1,319	広島市
広島市	76,173	37,832	38,341	31,418	3,415	4,174	△759	535	706	△930	広島市
広島市	139,939	67,861	72,078	59,584	6,027	5,473	554	1,082	1,260	△178	広島市
広島市	210,229	101,644	108,585	93,092	5,821	7,981	△2,160	1,088	3,291	△4,363	広島市
広島市	23,508	11,209	12,299	10,593	692	867	△175	86	396	△485	広島市
広島市	88,900	42,283	46,617	38,660	2,444	3,220	△776	449	1,346	△1,673	広島市
広島市	128,857	62,176	66,681	56,962	3,618	4,519	△901	656	2,068	△2,313	広島市
広島市	458,021	222,831	235,190	194,020	12,488	13,655	△1,167	3,437	5,179	△2,909	広島市
広島市	36,855	17,721	19,134	14,871	1,119	1,480	△361	159	598	△800	広島市
広島市	49,877	23,912	25,965	21,209	1,334	1,640	△306	333	831	△804	広島市
広島市	32,862	15,656	17,206	13,635	672	945	△273	150	648	△771	広島市
広島市	26,035	12,678	13,357	11,567	929	986	△57	154	381	△284	広島市
広島市	196,763	99,957	96,806	90,992	8,829	8,421	408	1,434	1,687	△253	広島市
広島市	113,929	54,239	59,690	47,986	3,961	3,815	146	782	1,172	△244	広島市
広島市	26,005	12,411	13,594	11,004	808	878	△70	116	489	△443	広島市
広島市	21,337	10,681	10,656	9,916	1,348	1,553	△205	85	473	△593	広島市
安芸郡	117,107	56,926	60,181	49,789	6,301	5,357	944	1,047	1,091	△44	安芸郡
安芸郡	52,033	25,395	26,638	22,158	3,066	2,266	800	501	423	78	安芸郡
安芸郡	29,852	14,663	15,189	12,973	1,824	1,705	119	335	238	216	安芸郡
安芸郡	22,705	10,912	11,793	9,438	715	680	35	118	282	△129	安芸郡
安芸郡	12,517	5,956	6,561	5,220	696	706	△10	93	148	△65	安芸郡
山形県	22,919	11,132	11,787	10,079	748	1,020	△272	110	422	△312	山形県
山形県	5,550	2,596	2,954	2,539	161	227	△66	15	139	△190	山形県
山形県	17,369	8,536	8,833	7,540	587	793	△206	95	283	△394	山形県
豊田郡	6,990	3,558	3,432	3,386	349	365	△16	24	176	△168	豊田郡
豊田郡	14,829	7,025	7,804	6,033	440	526	△86	61	271	△210	豊田郡
世羅郡	8,069	3,845	4,224	3,331	228	267	△39	31	173	△142	世羅郡
神石郡	210,229	101,644	108,585	93,092	5,821	7,981	△2,160	1,088	3,291	△4,363	神石郡
神石郡	23,508	11,209	12,299	10,593	692	867	△175	86	396	△485	神石郡
神石郡	88,900	42,283	46,617	38,660	2,444	3,220	△776	449	1,346	△1,673	神石郡
神石郡	128,857	62,176	66,681	56,962	3,618	4,519	△901	656	2,068	△2,313	神石郡
神石郡	458,021	222,831	235,190	194,020	12,488	13,655	△1,167	3,437	5,179	△2,909	神石郡
神石郡	36,855	17,721	19,134	14,871	1,119	1,480	△361	159	598	△800	神石郡
神石郡	49,877	23,912	25,965	21,209	1,334	1,640	△306	333	831	△804	神石郡
神石郡	32,862	15,656	17,206	13,635	672	945	△273	150	648	△771	神石郡
神石郡	26,035	12,678	13,357	11,567	929	986	△57	154	381	△284	神石郡
神石郡	196,763	99,957	96,806	90,992	8,829	8,421	408	1,434	1,687	△253	神石郡
神石郡	113,929	54,239	59,690	47,986	3,961	3,815	146	782	1,172	△244	神石郡
神石郡	26,005	12,411	13,594	11,004	808	878	△70	116	489	△443	神石郡
神石郡	21,337	10,681	10,656	9,916	1,348	1,553	△205	85	473	△593	神石郡
安芸郡	117,107	56,926	60,181	49,789	6,301	5,357	944	1,047	1,091	△44	安芸郡
安芸郡	52,033	25,395	26,638	22,158	3,066	2,266	800	501	423	78	安芸郡
安芸郡	29,852	14,663	15,189	12,973	1,824	1,705	119	335	238	216	安芸郡
安芸郡	22,705	10,912	11,793	9,438	715	680	35	118	282	△129	安芸郡
安芸郡	12,517	5,956	6,561	5,220	696	706	△10	93	148	△65	安芸郡
山形県	22,919	11,132	11,787	10,079	748	1,020	△272	110	422	△312	山形県
山形県	5,550	2,596	2,954	2,539	161	227	△66	15	139	△190	山形県
山形県	17,369	8,536	8,833	7,540	587	793	△206	95	283	△394	山形県
豊田郡	6,990	3,558	3,432	3,386	349	365	△16	24	176	△168	豊田郡
豊田郡	14,829	7,025	7,804	6,033	440	526	△86	61	271	△210	豊田郡
世羅郡	8,069	3,845	4,224	3,331	228	267	△39	31	173	△142	世羅郡
神石郡	210,229	101,644	108,585	93,092	5,821	7,981	△2,160	1,088	3,291	△4,363	神石郡
神石郡	23,508	11,209	12,299	10,593	692	867	△175	86	396	△485	神石郡
神石郡	88,900	42,283	46,617	38,660	2,444	3,220	△776	449	1,346	△1,673	神石郡
神石郡	128,857	62,176	66,681	56,962	3,618	4,519	△901	656	2,068	△2,313	神石郡
神石郡	458,021	222,831	235,190	194,020	12,488	13,655	△1,167	3,437	5,179	△2,909	神石郡
神石郡	36,855	17,721	19,134	14,871	1,119	1,480	△361	159	598	△800	神石郡
神石郡	49,877	23,912	25,965	21,209	1,334	1,640	△306	333	831	△804	神石郡
神石郡	32,862	15,656	17,206	13,635	672	945	△273	150	648	△771	神石郡
神石郡	26,035	12,678	13,357	11,567	929	986	△57	154	381	△284	神石郡
神石郡	196,763	99,957	96,806	90,992	8,829	8,421	408	1,434	1,687	△253	神石郡
神石郡	113,929	54,239	59,690	47,986	3,961	3,815	146	782	1,172	△244	神石郡
神石郡	26,005	12,411	13,594	11,004	808	878	△70	116	489	△443	神石郡
神石郡	21,337	10,681	10,656	9,916	1,348	1,553	△205	85	473	△593	神石郡
安芸郡	117,107	56,926	60,181	49,789	6,301	5,357	944	1,047	1,091	△44	安芸郡
安芸郡	52,033	25,395	26,638	22,158	3,066	2,266	800	501	423	78	安芸郡
安芸郡	29,852	14,663	15,189	12,973	1,824	1,705	119	335	238	216	安芸郡
安芸郡	22,705	10,912	11,793	9,438	715	680	35	118	282	△129	安芸郡
安芸郡	12,517	5,956	6,561	5,220	696	706	△10	93	148	△65	安芸郡
山形県	22,919	11,132	11,787	10,079	748	1,020	△272	110	422	△312	山形県
山形県	5,550	2,596	2,954	2,539	161	227	△66	15	139	△190	山形県
山形県	17,369	8,536	8,833	7,540	587	793	△206	95	283	△394	山形県
豊田郡	6,990	3,558	3,432	3,386	349	365	△16	24	176	△168	豊田郡
豊田郡	14,829	7,025	7,804	6,033	440	526	△86	61	271	△210	豊田郡
世羅郡	8,069	3,845	4,224	3,331	228	267	△39	31	173	△142	世羅郡
神石郡	210,229	101,644	108,585	93,092	5,821	7,981	△2,160	1,088	3,291	△4,363	神石郡
神石郡	23,508	11,209	12,299	10,593	692	867	△175	86	396	△485	神石郡
神石郡	88,900	42,283	46,617	38,660	2,444	3,220	△776	449	1,346	△1,673	神石郡
神石郡	128,857	62,176	66,681	56,962	3,618	4,519	△901	656	2,068	△2,313	神石郡
神石郡	458,021	222,831	235,190	194,020	12,488	13,655	△1,167	3,437	5,179	△2,909	神石郡
神石郡	36,855	17,721	19,134	14,871	1,119	1,480	△361	159	598	△800	神石郡
神石郡	49,877	23,912	25,965	21,209	1,334	1,640	△306	333	831	△804	神石郡
神石郡											

第4表 市区町別人口の推移（平成17年～令和3年）

		(単位：人)																		
市区町		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	市区町	
広島	県	2,876,642	2,875,188	2,873,128	2,869,137	2,865,362	2,860,750	2,859,051	2,855,746	2,850,170	2,846,957	2,843,990	2,839,464	2,832,007	2,822,864	2,811,857	2,799,702	2,779,314	広島	
広島	市	2,690,484	2,689,254	2,688,359	2,685,422	2,683,543	2,680,467	2,680,069	2,677,980	2,673,647	2,670,906	2,668,832	2,665,013	2,658,279	2,650,172	2,640,460	2,629,459	2,609,400	広島市	
広島	郡	186,158	185,934	184,769	183,715	181,819	180,283	178,982	177,766	176,523	176,051	175,158	174,451	173,728	172,692	171,397	170,243	169,914	広島郡	
広島	市	1,154,391	1,157,782	1,162,084	1,166,354	1,170,382	1,173,843	1,178,925	1,183,837	1,186,793	1,190,506	1,194,034	1,196,800	1,199,390	1,200,507	1,201,029	1,200,754	1,196,222	広島市	
広島	区	127,763	128,196	128,584	129,201	130,021	130,482	131,216	132,056	133,034	134,834	136,640	137,774	138,889	140,273	141,659	142,699	143,159	広島区	
広島	区	121,222	120,626	120,465	120,249	120,149	120,751	121,314	121,337	121,065	120,265	120,332	120,302	120,081	119,912	119,629	119,353	118,480	広島区	
広島	区	137,874	138,560	138,563	138,739	138,275	138,190	138,900	140,210	141,025	142,139	142,728	143,203	144,336	144,959	145,603	145,805	144,959	広島区	
広島	区	184,795	185,494	185,935	185,989	186,291	186,985	188,117	188,860	189,370	189,604	190,929	191,497	191,596	191,270	190,605	190,232	189,098	広島区	
広島	区	219,343	221,669	224,555	227,569	231,280	233,733	235,868	238,104	239,890	241,497	242,512	243,783	245,342	246,077	246,473	247,020	246,754	広島区	
広島	区	152,716	151,797	151,268	150,859	150,504	149,633	149,235	148,475	147,235	146,377	145,018	143,857	142,730	141,763	140,344	138,979	137,660	広島区	
広島	区	76,656	77,186	78,068	78,805	78,696	78,789	79,156	79,294	79,405	79,360	79,353	79,204	78,889	78,363	77,737	77,103	76,173	広島区	
広島	区	134,022	134,254	134,646	134,943	135,166	135,280	135,059	135,501	135,769	136,430	136,699	137,150	137,527	137,898	138,979	139,563	139,939	広島区	
呉	市	251,003	248,725	246,120	243,996	242,255	239,973	237,729	235,686	233,025	230,752	228,552	226,772	223,884	221,125	217,993	214,592	210,229	呉市	
竹原	市	30,657	30,183	29,892	29,384	29,073	28,644	28,186	27,909	27,441	26,948	26,426	25,997	25,589	24,983	24,453	23,993	23,508	23,000	竹原市
三原	市	104,196	103,894	103,214	102,568	101,525	100,509	99,696	98,651	97,744	96,969	96,194	95,305	94,128	92,840	91,474	90,573	88,900	88,900	三原市
尾道	市	150,225	149,170	148,408	147,514	146,337	145,202	143,963	142,623	141,033	139,578	138,626	137,441	135,734	134,079	132,656	131,170	128,857	128,857	尾道市
福山	市	459,087	459,601	460,334	460,373	461,130	461,357	462,609	463,660	464,312	464,621	464,811	464,807	463,999	463,592	462,550	460,930	458,021	458,021	福山市
府中	市	45,188	44,752	44,259	43,681	43,148	42,563	42,062	41,417	40,924	40,378	40,069	39,654	39,261	38,768	38,320	37,655	36,855	36,855	府中市
三次	市	59,314	59,050	58,462	57,748	57,023	56,605	56,122	55,443	54,893	54,247	53,615	53,161	52,470	51,839	51,284	50,681	49,877	49,877	三次市
庄原	市	43,149	42,565	41,989	41,232	40,702	40,244	39,471	38,899	38,230	37,681	37,000	36,340	35,687	35,006	34,321	33,633	32,862	32,862	庄原市
大竹	市	30,279	30,158	29,788	29,519	29,241	28,836	28,545	28,270	28,237	28,154	27,865	27,631	27,364	26,983	26,514	26,319	26,035	26,035	大竹市
東広島	市	184,430	186,158	187,888	188,572	189,167	190,135	190,965	190,734	190,970	191,903	192,907	193,447	194,059	195,077	196,091	196,608	196,763	196,763	東広島市
廿日市	市	115,530	115,122	114,729	114,250	114,206	114,038	114,200	114,278	114,468	114,505	114,906	114,748	114,999	114,787	114,344	114,173	113,929	113,929	廿日市
安芸高田市	市	33,096	32,794	32,518	32,267	31,864	31,467	31,165	30,749	30,289	29,837	29,488	28,926	28,262	27,592	27,070	26,448	26,005	26,005	安芸高田市
江田島	市	29,939	29,300	28,674	27,964	27,490	27,031	26,431	25,824	25,282	24,827	24,339	23,984	23,453	22,994	22,361	21,930	21,337	21,337	江田島市
安芸郡	郡	117,371	118,038	117,947	118,039	117,334	116,712	116,379	116,079	115,926	116,203	116,222	116,395	116,615	116,713	116,389	116,207	117,107	117,107	安芸郡
府中	町	50,732	51,367	51,408	51,202	50,806	50,442	50,371	50,462	50,641	50,851	51,053	51,179	51,122	51,305	51,267	51,155	52,033	52,033	府中町
海田	町	29,137	28,920	28,768	28,741	28,502	28,475	28,393	28,258	28,240	28,521	28,667	28,889	29,214	29,411	29,531	29,636	29,852	29,852	海田町
熊野	町	25,103	25,051	24,955	24,932	24,788	24,533	24,311	24,172	23,980	23,912	23,755	23,566	23,409	23,277	23,009	22,834	22,705	22,705	熊野町
坂	町	12,399	12,700	12,816	13,164	13,238	13,262	13,304	13,187	13,065	12,919	12,747	12,761	12,870	12,720	12,582	12,582	12,517	12,517	坂町
山県郡	郡	29,095	28,709	28,356	27,975	27,519	27,224	26,830	26,420	26,035	25,770	25,390	25,110	24,749	24,288	23,894	23,503	22,919	22,919	山県郡
安芸太田	町	8,238	8,011	7,821	7,610	7,402	7,255	7,079	6,922	6,750	6,583	6,472	6,332	6,163	5,946	5,817	5,740	5,550	5,550	安芸太田町
北広島	町	20,857	20,698	20,535	20,365	20,117	19,969	19,751	19,498	19,285	19,187	18,918	18,778	18,586	18,342	18,077	17,763	17,369	17,369	北広島町
豊田郡	郡	9,236	9,101	8,938	8,742	8,604	8,448	8,355	8,223	8,116	8,069	7,992	7,819	7,658	7,450	7,315	7,158	6,990	6,990	豊田郡
大崎上島	町	18,866	18,713	18,452	18,121	17,810	17,549	17,298	17,085	16,810	16,566	16,337	16,124	15,895	15,602	15,380	15,125	14,829	14,829	大崎上島町
世羅郡	郡	11,590	11,373	11,076	10,838	10,552	10,350	10,120	9,959	9,636	9,443	9,217	9,003	8,811	8,639	8,419	8,250	8,069	8,069	世羅郡
神石高原	町	11,590	11,373	11,076	10,838	10,552	10,350	10,120	9,959	9,636	9,443	9,217	9,003	8,811	8,639	8,419	8,250	8,069	8,069	神石高原町

注）平成17年、22年、27年及び令和2年は国勢調査結果。その他の年次は県の推計値。各年次とも10月1日現在の数値。

第5表-1 年齢(5歳階級)別, 男女別推計人口

(単位:人)

年齢階級	令和3年10月1日現在推計人口								
	総数	男	女	日本人	男	女	外国人	男	女
総数	2,779,314	1,347,133	1,432,181	2,729,350	1,322,112	1,407,238	49,964	25,021	24,943
0～4歳	103,063	52,841	50,222	101,720	52,167	49,553	1,343	675	668
5～9歳	120,367	61,292	59,075	119,136	60,660	58,476	1,231	632	599
10～14歳	127,536	65,209	62,327	126,481	64,696	61,785	1,055	513	542
15～19歳	128,328	65,857	62,471	127,219	65,297	61,921	1,110	560	550
20～24歳	137,283	71,680	65,603	128,741	67,301	61,439	8,542	4,378	4,164
25～29歳	135,142	70,529	64,613	126,074	65,354	60,720	9,068	5,175	3,893
30～34歳	141,706	73,441	68,264	134,541	69,167	65,373	7,165	4,274	2,891
35～39歳	158,276	80,506	77,771	153,330	78,004	75,326	4,946	2,501	2,444
40～44歳	175,779	88,760	87,019	172,351	87,330	85,021	3,428	1,430	1,998
45～49歳	216,122	109,066	107,057	213,454	108,060	105,394	2,668	1,006	1,663
50～54歳	197,267	98,425	98,843	194,726	97,490	97,236	2,541	934	1,606
55～59歳	161,333	79,390	81,944	159,631	78,691	80,939	1,703	698	1,005
60～64歳	158,819	77,466	81,353	157,573	76,900	80,673	1,246	566	681
65～69歳	171,110	82,765	88,345	169,949	82,231	87,719	1,161	534	627
70～74歳	221,583	104,504	117,080	220,512	104,016	116,496	1,072	488	584
75～79歳	155,170	69,110	86,060	154,427	68,782	85,646	742	328	414
80～84歳	121,799	50,603	71,197	121,266	50,386	70,879	533	216	317
85歳以上	148,630	45,692	102,939	148,221	45,579	102,641	410	112	297

注) 各年齢階級別推計人口は、令和3年9月末日現在の住民基本台帳に登録されている年齢別人口の割合を基に算出している。  
このため、各年齢階級別の計と合計(総数)が一致しないものがある。

第5表-2 年齢(5歳階級)別, 男女別推計人口(対前年同月差)

(単位:人)

年齢階級	対前年同月差(過去1年間[令和2年10月～令和3年9月]の人口増減)								
	総数	男	女	日本人	男	女	外国人	男	女
総数	△ 20,388	△ 10,023	△ 10,365	△ 17,461	△ 8,103	△ 9,358	△ 2,927	△ 1,920	△ 1,007
0～4歳	△ 4,054	△ 1,909	△ 2,145	△ 3,994	△ 1,867	△ 2,127	△ 60	△ 42	△ 18
5～9歳	△ 2,859	△ 1,523	△ 1,337	△ 2,835	△ 1,537	△ 1,298	△ 25	14	△ 39
10～14歳	209	126	83	218	147	71	△ 9	△ 21	12
15～19歳	△ 2,550	△ 1,400	△ 1,150	△ 2,243	△ 1,251	△ 992	△ 307	△ 149	△ 158
20～24歳	△ 1,774	△ 727	△ 1,046	△ 546	△ 32	△ 514	△ 1,227	△ 695	△ 532
25～29歳	△ 1,938	△ 1,235	△ 703	△ 1,267	△ 718	△ 549	△ 671	△ 517	△ 154
30～34歳	△ 4,555	△ 2,350	△ 2,204	△ 4,070	△ 1,986	△ 2,083	△ 485	△ 364	△ 121
35～39歳	△ 2,960	△ 1,541	△ 1,419	△ 2,696	△ 1,409	△ 1,287	△ 264	△ 133	△ 132
40～44歳	△ 7,970	△ 3,929	△ 4,041	△ 7,998	△ 3,957	△ 4,042	29	28	0
45～49歳	△ 3,114	△ 1,215	△ 1,899	△ 2,958	△ 1,143	△ 1,815	△ 155	△ 72	△ 83
50～54歳	13,558	6,792	6,766	13,427	6,755	6,672	132	37	95
55～59歳	△ 3,581	△ 1,880	△ 1,701	△ 3,601	△ 1,866	△ 1,734	20	△ 14	34
60～64歳	△ 2,413	△ 1,150	△ 1,262	△ 2,426	△ 1,135	△ 1,290	13	△ 15	28
65～69歳	△ 9,436	△ 4,508	△ 4,928	△ 9,405	△ 4,490	△ 4,915	△ 32	△ 19	△ 13
70～74歳	9,826	4,566	5,260	9,769	4,553	5,216	57	13	44
75～79歳	△ 7,107	△ 3,080	△ 4,027	△ 7,107	△ 3,092	△ 4,015	△ 0	12	△ 12
80～84歳	4,906	2,419	2,487	4,885	2,413	2,472	21	5	16
85歳以上	5,422	2,522	2,900	5,384	2,510	2,874	38	12	26



広島県人口移動統計調査乙調査

(人口移動)





## 結果の概要（乙調査）〔試算値〕

乙調査は、住民基本台帳法に基づいて市区町窓口で転入、転出の届出を行った者が、自計申告により調査票に記入する方式で調査を実施しているが、回収率（調査票記入者数／転出入者数）が100%でないため（令和3年は60.6%）、この概要では、甲調査による住民基本台帳の転入者数、転出者数と、乙調査による転入者数、転出者数が一致するように補正処理を行った「試算値」を使用している。そのため、図表中には内訳の計と総数が合わないものがある。

なお、乙調査の対象は日本人のみであり、また、試算値は広島県総数のみ算出し、市区町別については試算値を算出していない。

※令和2年以前の転出入超過数（総数）は、国勢調査結果に基づく補正後の数値を使用している。

※平成29年から移動理由「卒業」を廃止し、「通勤・通学の便」、「子育て環境上」及び「介護」を新たに追加した。

### 1 移動者数

#### (1) 県 総 数

##### ア 移動者数の推移

令和2年10月1日から令和3年9月30日までの1年間（以下「令和3年」という。）の日本人の移動者総数は、149,359人で、前年に比べ2,410人（1.6%）減少した。

##### イ 県内・県外別移動

移動者の内訳をみると、県内移動者数は55,754人で、前年に比べ460人（0.8%）減少し、県外移動者数は93,605人で、前年に比べ1,950人（2.0%）減少した。

総数に占める割合は、県内移動37.3%、県外移動62.7%で、県内移動、県外移動ともに前年と比べ大きな変化は見られない。

県外からの転入者数は、44,392人で前年に比べ2,088人（4.5%）減少し、県外への転出者数は49,213人で、前年に比べ138人（0.3%）増加した。

県外転出入超過数は、4,821人の転出超過で、6年連続の転出超過となった。（表1）

表1 移動者数の推移

（単位：人，%）

年次	移動者数 総数	県内移動者数		県外移動者数							(参考) 回収率
		人数	割合	総数		転入者		転出者		転出入超過 人数	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合		
平成24年	161,574	59,316	36.7	102,258	63.3	50,158	31.0	52,100	32.2	1,095	65.0
25年	162,521	59,237	36.4	103,284	63.6	49,900	30.7	53,384	32.8	△ 463	64.9
26年	160,405	58,967	36.8	101,438	63.2	49,484	30.8	51,954	32.4	567	60.7
27年	162,832	59,341	36.4	103,491	63.6	50,437	31.0	53,054	32.6	412	59.8
28年	161,374	57,907	35.9	103,467	64.1	50,801	31.5	52,666	32.6	△ 1,761	54.2
29年	160,389	57,579	35.9	102,810	64.1	49,952	31.1	52,858	33.0	△ 2,803	57.3
30年	157,246	56,464	35.9	100,782	64.1	48,781	31.0	52,001	33.1	△ 3,117	58.4
令和元年	157,938	56,827	36.0	101,111	64.0	48,013	30.4	53,098	33.6	△ 4,982	58.4
2年	151,769	56,214	37.0	95,555	63.0	46,480	30.6	49,075	32.3	△ 2,491	60.6
3年	149,359	55,754	37.3	93,605	62.7	44,392	29.7	49,213	32.9	△ 4,821	60.6

注) 令和2年以前の「転出入超過」の「人数」は、国勢調査結果による補正を行っているため、「転入者」－「転出者」とは一致しない。

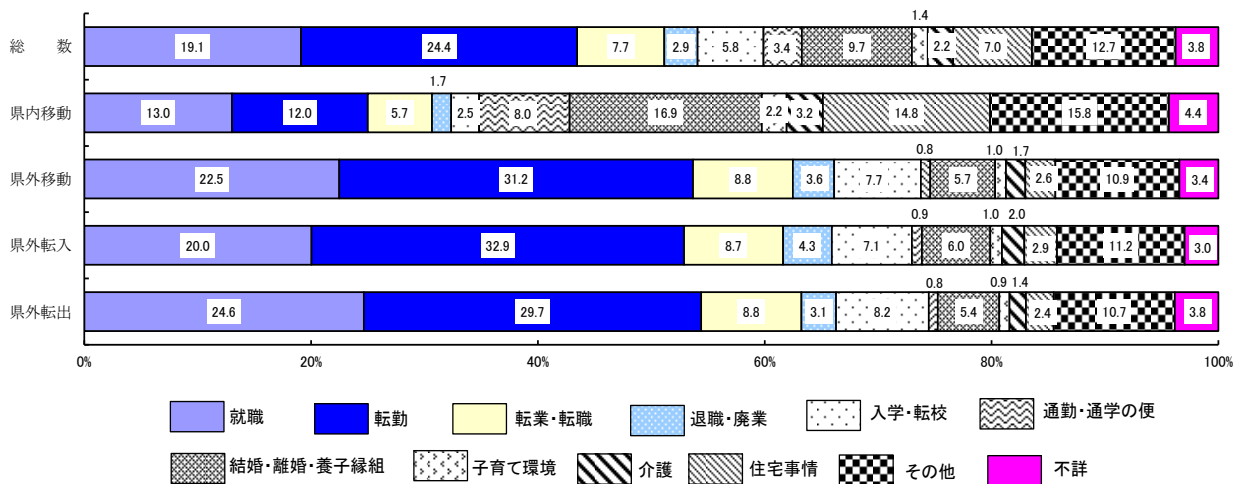
## ウ 理由別移動

移動の主因者の移動理由（「その他」及び「不詳」を除く。）をみると、移動者総数では、「転勤」の割合が24.4%で最も高く、次いで「就職」（19.1%）、「結婚・離婚・養子縁組」（9.7%）の順となった。「就職」、「転勤」、「転業・転職」及び「退職・廃業」を合わせた職業的要因は54.1%を占めている。

県内移動では、「結婚・離婚・養子縁組」の割合が16.9%で最も高く、県外移動では、「転勤」の割合が31.2%で最も高くなっている。

なお、県外移動では、県外転入、県外転出ともに「転勤」が最も高く、次いで「就職」の順となっている。（図1）

図1 理由別移動者（主因者）の割合

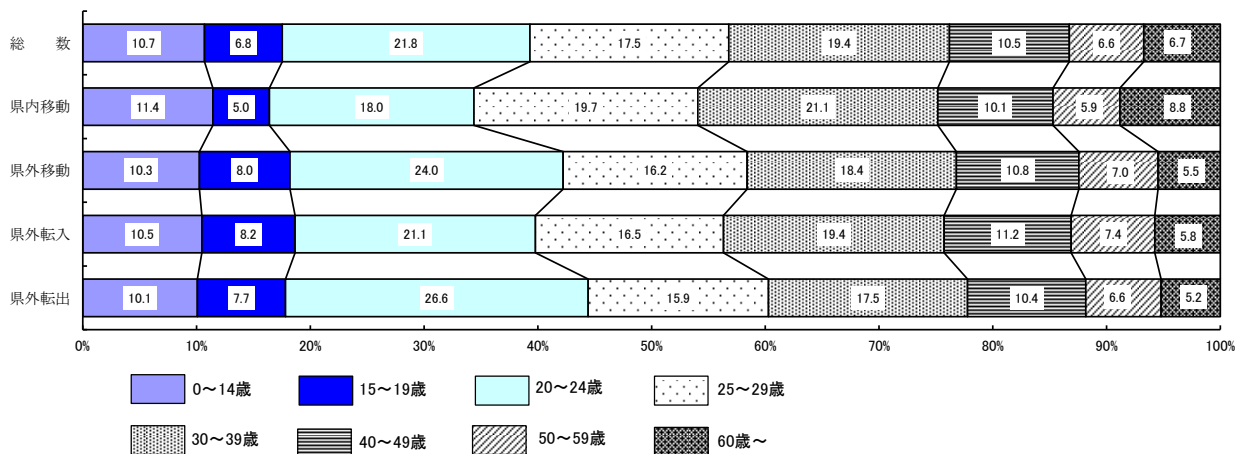


## エ 年齢階級別移動

移動者総数を年齢階級別にみると、「20～24歳」（21.8%）、「25～29歳」（17.5%）と、20代で39.3%となっており、「30～39歳」（19.4%）と合わせると、20代、30代で全体の58.7%を占めている。

県外移動においても、県外転入の「20～24歳」（21.1%）、「25～29歳」（16.5%）が計37.6%、県外転出の「20～24歳」（26.6%）、「25～29歳」（15.9%）が計42.5%と、20代の割合が高くなっている。（図2）

図2 年齢階級別移動者の割合



### オ 年齢階級, 理由別

移動の主因者の状況を年齢階級, 理由別(「その他」及び「不詳」を除く。)にみると, 移動者総数は, 「20~24歳」の「就職」(14,456人)が最も多く, 次いで「25~29歳」の「転勤」(6,110人), 「30~34歳」の「転勤」(4,698人)などの順となっている。(表2)

県外移動では, 転入・転出ともに, 「20~24歳」の「就職」が最も多く, 次いで「25~29歳」の「転勤」となっている。(表4, 5)

また, 転出入超過の状況をみると, 転入超過は, 「15~19歳」の「就職」(245人), 「15~19歳」の「転勤」(140人), 「25~29歳」の「退職・廃業」(105人)の順, 転出超過は, 「20~24歳」の「就職」( $\Delta$ 2,802人), 「15~19歳」の「入学・転校」( $\Delta$ 484人), 「25~29歳」の「就職」( $\Delta$ 246人)の順となっている。(表6)

表2 年齢階級, 理由別移動者数(移動者総数)

(単位:人)

年齢階級	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	149,359	116,178	22,201	28,292	8,916	3,423	6,744	3,928	11,285	1,629	2,593	8,086	14,713	4,368	33,181
0~4歳	9,021	248	0	0	0	0	0	5	28	106	0	17	73	20	8,774
5~9歳	4,541	192	0	0	0	0	66	3	11	40	2	21	36	13	4,349
10~14歳	2,417	349	0	0	0	0	205	13	7	33	0	12	64	16	2,068
15~19歳	10,214	8,749	2,086	497	131	123	4,362	307	107	36	2	132	725	241	1,466
20~24歳	32,506	31,047	14,456	4,381	1,970	941	1,527	1,101	1,714	139	26	747	3,066	979	1,459
25~29歳	26,115	22,809	3,182	6,110	2,693	676	175	994	4,236	281	42	1,120	2,431	869	3,306
30~34歳	17,409	14,069	891	4,698	1,510	287	99	471	2,382	393	53	1,176	1,545	564	3,340
35~39歳	11,570	9,245	459	3,485	838	174	103	335	1,271	253	57	922	1,017	331	2,326
40~44歳	8,113	6,583	324	2,682	570	84	88	221	604	165	84	692	837	232	1,530
45~49歳	7,607	6,364	317	2,637	524	102	75	183	442	102	139	687	892	265	1,243
50~54歳	5,813	4,821	197	2,147	313	106	26	139	241	25	168	556	727	175	992
55~59歳	3,987	3,258	130	1,226	190	183	13	77	101	10	188	404	602	133	729
60~64歳	2,742	2,219	77	292	100	405	2	46	55	20	197	385	531	109	523
65歳以上	7,303	6,226	81	136	77	342	5	33	85	26	1,636	1,214	2,168	422	1,077

表3 年齢階級, 理由別移動者数(県内移動)

(単位:人)

年齢階級	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	55,754	41,390	5,392	4,951	2,343	701	1,022	3,300	7,015	907	1,326	6,105	6,524	1,803	14,364
0~4歳	3,912	142	0	0	0	0	0	5	13	67	0	10	34	13	3,770
5~9歳	1,567	108	0	0	0	0	38	2	5	20	0	18	21	5	1,459
10~14歳	897	183	0	0	0	0	91	11	3	16	0	8	38	15	714
15~19歳	2,769	1,909	620	83	44	33	538	186	62	23	0	73	176	72	859
20~24歳	10,028	9,162	3,336	1,013	590	204	139	854	1,066	78	15	442	1,101	324	866
25~29歳	10,969	9,154	758	1,290	691	130	31	900	2,620	153	20	903	1,239	417	1,815
30~34歳	7,346	5,764	245	843	347	54	41	430	1,534	236	26	980	761	266	1,582
35~39歳	4,419	3,473	114	484	209	38	41	310	806	137	21	729	445	140	946
40~44歳	2,914	2,386	80	395	152	11	52	196	357	88	31	571	364	90	528
45~49歳	2,736	2,325	104	365	140	16	38	153	289	64	51	522	475	109	411
50~54歳	1,927	1,554	55	264	73	18	10	111	129	8	67	429	321	68	373
55~59歳	1,353	1,063	33	148	49	23	5	73	46	3	67	303	271	42	290
60~64歳	1,109	902	13	46	23	88	0	42	28	7	80	287	249	39	207
65歳以上	3,807	3,264	34	20	24	86	0	26	57	7	949	830	1,029	202	543

表4 年齢階級，理由別移動者数（県外転入）

(単位:人)

年齢階級	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	44,392	35,147	7,039	11,549	3,067	1,513	2,482	313	2,118	363	693	1,015	3,952	1,046	9,245
0～4歳	2,513	57	0	0	0	0	0	0	7	21	0	3	24	2	2,456
5～9歳	1,414	29	0	0	0	0	7	0	0	10	2	2	3	5	1,385
10～14歳	717	93	0	0	0	0	71	2	3	7	0	3	7	0	624
15～19歳	3,637	3,357	856	277	35	35	1,670	64	22	9	0	33	280	78	280
20～24歳	9,385	9,099	4,159	1,668	603	394	572	112	278	33	3	149	887	240	285
25～29歳	7,338	6,591	1,089	2,366	956	325	61	52	795	64	16	105	560	202	747
30～34歳	5,035	4,111	322	1,886	562	149	22	22	422	85	10	112	389	130	925
35～39歳	3,571	2,882	162	1,487	306	85	29	17	261	57	24	105	270	78	690
40～44歳	2,531	2,071	142	1,103	187	43	22	9	131	40	35	67	228	64	460
45～49歳	2,425	2,014	121	1,108	185	47	21	14	83	14	66	90	202	64	411
50～54歳	1,927	1,613	83	928	112	52	2	16	57	7	64	54	197	41	315
55～59歳	1,336	1,101	48	545	48	90	2	0	31	3	66	59	173	36	235
60～64歳	812	645	31	119	40	152	0	2	14	10	54	40	156	28	168
65歳以上	1,749	1,485	26	62	33	142	3	3	12	3	354	192	576	78	264

表5 年齢階級，理由別移動者数（県外転出）

(単位:人)

年齢階級	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	49,213	39,641	9,769	11,793	3,507	1,209	3,239	315	2,152	359	574	966	4,238	1,519	9,572
0～4歳	2,596	49	0	0	0	0	0	0	8	18	0	3	15	5	2,547
5～9歳	1,560	55	0	0	0	0	21	2	7	10	0	2	11	3	1,505
10～14歳	803	73	0	0	0	0	42	0	0	10	0	0	20	2	729
15～19歳	3,809	3,482	610	137	52	55	2,154	57	23	5	2	26	269	91	326
20～24歳	13,093	12,785	6,961	1,700	777	343	816	134	369	28	8	157	1,079	414	308
25～29歳	7,808	7,064	1,335	2,454	1,046	220	83	42	821	64	7	111	632	250	744
30～34歳	5,028	4,194	325	1,970	600	85	36	18	426	72	16	83	395	168	834
35～39歳	3,580	2,890	183	1,514	323	52	33	8	204	59	11	88	302	113	690
40～44歳	2,668	2,126	103	1,185	232	29	13	16	116	38	18	54	245	78	542
45～49歳	2,446	2,025	91	1,163	199	39	16	16	70	24	23	75	215	91	421
50～54歳	1,958	1,655	59	955	127	36	15	13	55	10	38	73	209	65	304
55～59歳	1,297	1,093	49	534	93	70	7	3	24	3	55	42	158	54	204
60～64歳	821	672	33	127	38	165	2	2	13	3	64	59	126	42	148
65歳以上	1,746	1,477	21	54	20	114	2	3	16	16	333	193	563	142	269

表6 年齢階級，理由別移動者数（転出入超過）

(単位:人)

年齢階級	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	△ 4,821	△ 4,493	△ 2,731	△ 244	△ 440	303	△ 757	△ 2	△ 35	4	119	49	△ 286	△ 473	△ 328
0～4歳	△ 83	8	0	0	0	0	0	0	△ 1	3	0	0	10	△ 3	△ 91
5～9歳	△ 146	△ 26	0	0	0	0	△ 14	△ 2	△ 7	1	2	0	△ 8	2	△ 120
10～14歳	△ 85	20	0	0	0	0	28	2	3	△ 3	0	3	△ 13	△ 2	△ 105
15～19歳	△ 172	△ 125	245	140	△ 18	△ 21	△ 484	7	△ 0	4	△ 2	7	11	△ 14	△ 46
20～24歳	△ 3,709	△ 3,686	△ 2,802	△ 32	△ 173	51	△ 244	△ 21	△ 90	5	△ 5	△ 8	△ 192	△ 174	△ 23
25～29歳	△ 470	△ 473	△ 246	△ 88	△ 90	105	△ 23	9	△ 26	0	9	△ 6	△ 71	△ 47	3
30～34歳	8	△ 83	△ 3	△ 84	△ 39	64	△ 13	5	△ 4	13	△ 6	29	△ 6	△ 38	91
35～39歳	△ 9	△ 8	△ 20	△ 28	△ 17	32	△ 3	9	57	△ 2	13	17	△ 32	△ 35	△ 1
40～44歳	△ 137	△ 55	39	△ 82	△ 45	14	9	△ 8	16	2	17	14	△ 17	△ 14	△ 82
45～49歳	△ 21	△ 11	30	△ 55	△ 14	8	4	△ 2	13	△ 11	43	15	△ 13	△ 27	△ 10
50～54歳	△ 31	△ 42	24	△ 26	△ 15	16	△ 13	3	2	△ 3	26	△ 20	△ 12	△ 24	11
55～59歳	39	8	△ 1	11	△ 45	20	△ 5	△ 3	7	0	10	16	15	△ 18	31
60～64歳	△ 8	△ 28	△ 2	△ 8	2	△ 13	△ 2	0	1	7	△ 10	△ 19	30	△ 15	19
65歳以上	3	8	5	8	13	28	2	0	△ 4	△ 13	21	△ 1	13	△ 64	△ 5

## (2) 市 町 別

移動者総数に占める市郡別の割合をみると、市部は90.8%、郡部は9.2%で、市部の占める割合は前年と比べ大きな変化は見られない。

市部の移動状況をみると、県内移動者54.0%、県外移動者46.0%で、県外移動の占める割合は前年と比べると0.6ポイント上昇した。

郡部の移動状況をみると、県内移動者65.6%、県外移動者34.4%で、県外移動の占める割合は前年と比べると0.4ポイント下降した。(表7)

表7 市部・郡部別の移動状況

(単位:%)

項 目		市 部			郡 部		
		令和元年	令和2年	令和3年	令和元年	令和2年	令和3年
割 合		91.1	91.1	90.8	8.9	8.9	9.2
移 動 状 況	県内移動	53.9	54.6	54.0	63.7	65.2	65.6
	県外移動	46.1	45.4	46.0	36.3	34.8	34.4
移動者の性比(女性=100)		122.0	120.7	122.8	121.5	125.4	123.7

表8 市町別移動者の割合

(単位:%)

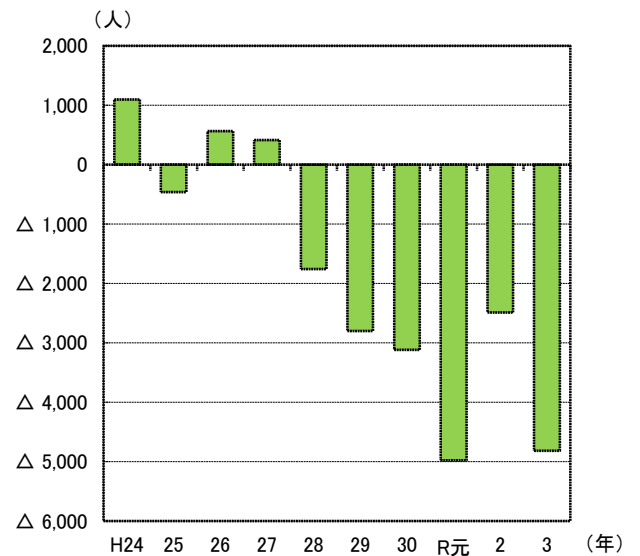
順位	県内移動				県外移動				
	転 入		転 出		転 入		転 出		
	市 町	割 合	市 町	割 合	市 町	割 合	市 町	割 合	
市 部	1	広島市	52.5	広島市	39.5	広島市	36.5	広島市	34.5
	2	福山市	8.6	呉市	8.2	福山市	13.2	福山市	15.8
	3	東広島市	7.2	東広島市	7.5	東広島市	12.3	呉市	10.2
	4	呉市	5.1	福山市	6.8	呉市	8.8	東広島市	10.1
	5	廿日市市	4.3	尾道市	5.3	尾道市	5.5	尾道市	5.8
	6	尾道市	3.6	廿日市市	4.5	三原市	3.5	三原市	3.9
	7	三原市	2.4	三原市	3.9	廿日市市	3.1	廿日市市	3.7
	8	三次市	1.7	三次市	2.8	江田島市	3.0	江田島市	2.0
	9	府中市	0.9	江田島市	2.0	大竹市	2.0	三次市	1.9
	10	安芸高田市	0.9	府中市	1.9	三次市	1.6	大竹市	1.6
	11	竹原市	0.8	庄原市	1.6	庄原市	0.8	府中市	1.2
	12	庄原市	0.8	安芸高田市	1.4	竹原市	0.8	庄原市	1.0
	13	江田島市	0.7	竹原市	1.3	府中市	0.7	竹原市	0.9
	14	大竹市	0.6	大竹市	1.2	安芸高田市	0.6	安芸高田市	0.7
郡 部	1	府中町	3.6	府中町	3.3	府中町	2.7	府中町	2.4
	2	海田町	2.3	海田町	3.0	海田町	1.6	海田町	1.4
	3	熊野町	1.0	坂町	1.4	熊野町	0.6	北広島町	0.6
	4	坂町	0.9	熊野町	1.2	北広島町	0.6	熊野町	0.6
	5	世羅町	0.6	北広島町	0.9	坂町	0.5	世羅町	0.5
	6	北広島町	0.6	世羅町	0.8	大崎上島町	0.5	坂町	0.4
	7	大崎上島町	0.4	大崎上島町	0.6	世羅町	0.4	大崎上島町	0.4
	8	神石高原町	0.2	安芸太田町	0.5	神石高原町	0.4	神石高原町	0.2
	9	安芸太田町	0.2	神石高原町	0.4	安芸太田町	0.2	安芸太田町	0.2

## 2 転出入超過

### (1) 概況

転出入超過の推移をみると、令和3年は4,821人の転出超過となり、前年（△2,491人）と比べると、転出超過数は2,330人増加した。（表1、図3）

図3 県外転出入超過の推移



### (2) 都道府県別

転出入者数を都道府県別にみると、転入者数が最も多いのは岡山県の4,484人、次いで山口県、東京都、大阪府、福岡県などの順となっている。また、転出者数が最も多いのは東京都の5,571人、次いで岡山県、大阪府、山口県、福岡県などの順となっており、転出入者ともに中国地方が多い。

一方、転入超過数が最も多いのは山口県の255人、次いで島根県、香川県、徳島県、北海道などの順となっており、中国、四国地方が多い。また、転出超過数が最も多いのは東京都の△1,763人、次いで大阪府、福岡県、神奈川県、兵庫県の順となっており、関東、近畿地方が多い。（表9、10）

表9 移動者数、転出入超過数

(単位:人)

順位	転入者数		転出者数		転入超過数		転出超過数	
1	岡山県	4,484	東京都	5,571	山口県	255	東京都	△1,763
2	山口県	4,121	岡山県	4,530	島根県	188	大阪府	△1,289
3	東京都	3,808	大阪府	4,489	香川県	174	福岡県	△600
4	大阪府	3,200	山口県	3,866	徳島県	113	神奈川県	△484
5	福岡県	2,716	福岡県	3,316	北海道	98	兵庫県	△452
6	神奈川県	2,697	神奈川県	3,180	新潟県	78	千葉県	△320
7	兵庫県	2,389	兵庫県	2,841	愛媛県	77	埼玉県	△187
8	愛媛県	1,960	愛媛県	1,883	鳥取県	68	京都府	△153
9	島根県	1,905	島根県	1,717	沖縄県	51	静岡県	△129
10	愛知県	1,450	愛知県	1,553	長崎県	44	大分県	△123

表 10 都道府県別移動者数

(単位:人)

都道府県	県外転入			県外転出			転出入超過		
	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年	増減数	令和3年	令和2年	差
総数	44,392	46,480	△ 2,088	49,213	49,075	138	△ 4,821	△ 2,491	△ 2,330
北海道	589	516	74	491	494	△ 3	98	21	77
青森県	185	197	△ 12	188	148	40	△ 3	49	△ 52
岩手県	80	83	△ 4	65	94	△ 28	14	△ 10	25
宮城県	273	347	△ 74	245	251	△ 6	28	96	△ 68
秋田県	45	35	10	46	31	14	△ 1	4	△ 5
山形県	76	64	12	60	46	14	16	18	△ 2
福島県	131	103	29	134	108	25	△ 2	△ 6	3
茨城県	334	363	△ 30	401	361	40	△ 68	2	△ 70
栃木県	183	197	△ 13	171	172	△ 1	12	24	△ 12
群馬県	173	144	29	142	181	△ 39	31	△ 37	68
埼玉県	1,096	1,173	△ 77	1,283	1,550	△ 268	△ 187	△ 377	190
千葉県	1,072	1,214	△ 142	1,392	1,514	△ 122	△ 320	△ 300	△ 20
東京都	3,808	4,117	△ 309	5,571	6,022	△ 451	△ 1,763	△ 1,905	142
神奈川県	2,697	2,605	92	3,180	3,187	△ 7	△ 484	△ 582	99
新潟県	190	222	△ 31	113	110	3	78	111	△ 34
富山県	93	106	△ 13	101	92	9	△ 8	14	△ 22
石川県	152	174	△ 22	150	172	△ 22	2	1	1
福井県	104	101	3	101	79	22	3	22	△ 20
山梨県	90	74	15	100	95	4	△ 10	△ 21	11
長野県	232	167	65	224	171	53	8	△ 4	12
岐阜県	197	211	△ 14	196	218	△ 23	1	△ 8	9
静岡県	467	514	△ 47	596	502	93	△ 129	11	△ 140
愛知県	1,450	1,586	△ 136	1,553	1,627	△ 74	△ 103	△ 41	△ 62
三重県	410	390	20	387	397	△ 11	23	△ 8	30
滋賀県	366	346	21	413	422	△ 9	△ 46	△ 76	30
京都府	1,175	1,095	80	1,328	1,077	251	△ 153	18	△ 171
大阪府	3,200	3,457	△ 258	4,489	4,721	△ 232	△ 1,289	△ 1,264	△ 26
兵庫県	2,389	2,332	57	2,841	2,641	200	△ 452	△ 308	△ 144
奈良県	290	264	26	336	371	△ 35	△ 46	△ 107	61
和歌山県	159	154	5	171	151	20	△ 12	3	△ 15
鳥取県	800	762	38	733	713	20	68	49	18
島根県	1,905	2,201	△ 296	1,717	1,731	△ 14	188	470	△ 282
岡山県	4,484	4,333	151	4,530	4,989	△ 459	△ 46	△ 656	610
山口県	4,121	4,453	△ 332	3,866	3,765	100	255	688	△ 433
徳島県	474	402	71	361	335	26	113	67	46
香川県	984	813	170	809	852	△ 43	174	△ 39	213
愛媛県	1,960	2,003	△ 42	1,883	1,621	262	77	382	△ 305
高知県	334	406	△ 72	341	282	59	△ 7	123	△ 131
福岡県	2,716	2,793	△ 77	3,316	2,984	332	△ 600	△ 191	△ 409
佐賀県	289	331	△ 43	286	284	1	3	47	△ 44
長崎県	961	831	130	917	778	139	44	53	△ 9
熊本県	614	599	15	592	516	77	21	83	△ 62
大分県	392	461	△ 68	516	414	102	△ 123	47	△ 170
宮崎県	259	326	△ 67	245	305	△ 61	15	21	△ 6
鹿児島県	493	579	△ 87	501	420	81	△ 8	159	△ 167
沖縄県	477	452	25	426	473	△ 47	51	△ 21	72
外国	1,253	2,148	△ 895	1,544	1,437	107	△ 290	711	△ 1,001
不詳	171	236	△ 65	165	167	△ 3	6	68	△ 62

注) 令和2年の「転出入超過」の「総数」は、国勢調査結果による補正を行っているため、内訳の合計と一致しない。

### (3) 理由別

#### ア 総数

転出入超過を移動の主因者の移動理由別（「その他」及び「不詳」を除く。）にみると、「退職・廃業」、「子育て環境上の理由」、「介護」、「住宅事情」で転入超過となったほかは、いずれも転出超過となった。

前年と比べると、「転勤」、「結婚・離婚・養子縁組」が転出超過へ転じた。（図4，表11）

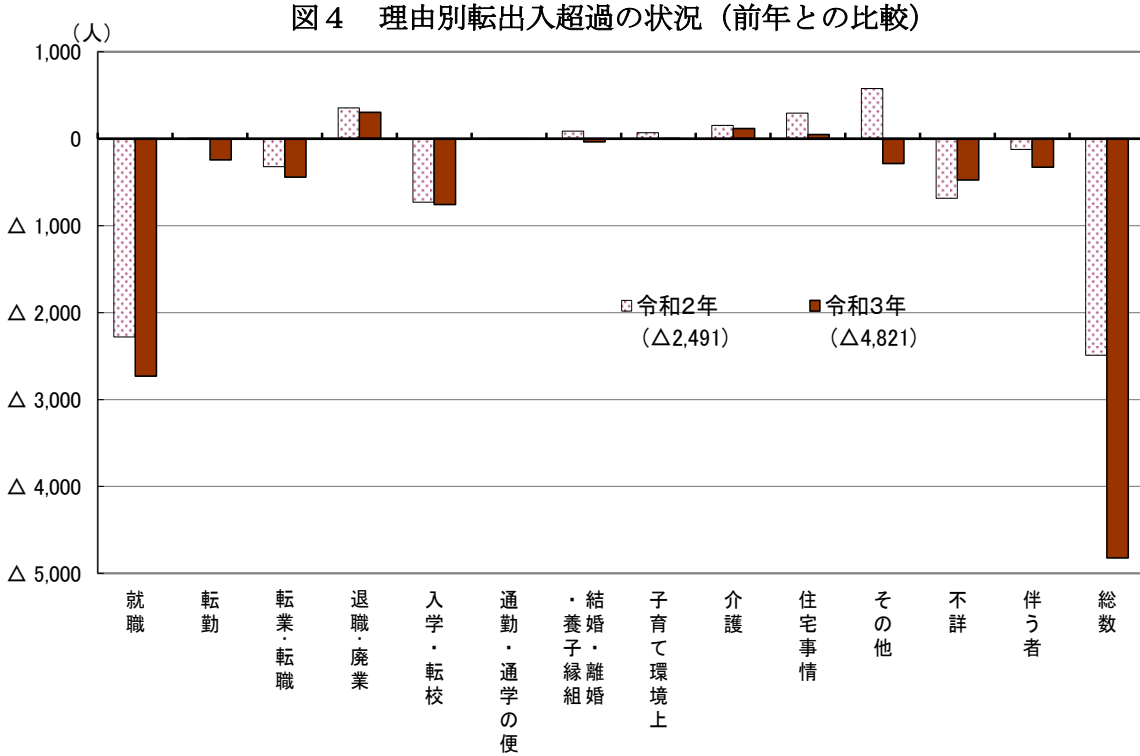


表11 理由別転出入超過の推移

移動理由	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年との差
総数	1,095	△ 463	567	412	△ 1,761	△ 2,803	△ 3,117	△ 4,982	△ 2,491	△ 4,821	△ 2,330
移動の主因者	△ 1,921	△ 2,609	△ 2,291	△ 2,101	△ 1,769	△ 2,475	△ 2,992	△ 4,160	△ 2,474	△ 4,493	△ 2,020
就職	△ 806	△ 1,362	△ 1,458	△ 1,741	△ 1,702	△ 1,435	△ 1,500	△ 2,645	△ 2,281	△ 2,731	△ 450
転勤	△ 784	△ 420	43	222	669	△ 394	△ 535	△ 505	7	△ 244	△ 251
転業・転職	47	34	266	273	367	166	38	△ 296	△ 321	△ 440	△ 119
退職・廃業	507	353	449	398	572	393	186	187	356	303	△ 53
入学・転校	△ 1,174	△ 1,229	△ 1,189	△ 1,305	△ 1,140	△ 975	△ 1,427	△ 1,231	△ 728	△ 757	△ 28
卒業	168	145	80	182	112	-	-	-	-	-	-
通勤・通学の便	-	-	-	-	-	25	△ 33	40	0	△ 2	△ 2
結婚・離婚・養子縁組	△ 45	48	△ 166	△ 76	△ 37	201	△ 1	59	87	△ 35	△ 122
子育て環境上の理由	-	-	-	-	-	83	100	64	68	4	△ 64
介護	-	-	-	-	-	52	157	166	153	119	△ 34
住宅事情	277	195	152	143	233	151	87	93	295	49	△ 246
その他	568	703	394	98	△ 500	△ 150	465	236	576	△ 286	△ 862
不詳	△ 678	△ 1,077	△ 863	△ 295	△ 343	△ 591	△ 530	△ 329	△ 685	△ 473	212
主因者に伴う者	△ 21	△ 875	△ 179	△ 516	△ 96	△ 431	△ 228	△ 925	△ 121	△ 328	△ 206

注1) 令和2年以前の「総数」は、国勢調査結果による補正を行っているため、内訳の合計と一致しない。

注2) 平成29年から「卒業」を廃止し、「通勤・通学の便」、「子育て環境上の理由」及び「介護」を新たに追加した。



## イ 都道府県別

移動の主因者の主な移動理由別に、都道府県別の転入超過をみると、

「就職」は、山口県、島根県、長崎県の順、

「転勤」は、京都府、愛媛県、神奈川県 of 順、

「転業・転職」は、沖縄県、山口県、石川県・鳥取県・徳島県の順、

「退職・廃業」は、東京都、大阪府、神奈川県 of 順、

「入学・転校」は、鹿児島県、長崎県、島根県の順となっている。

一方、転出超過をみると、

「就職」は、東京都、大阪府、神奈川県 of 順、

「転勤」は、山口県、東京都、大分県の順、

「転業・転職」は、福岡県、東京都、大阪府 of 順、

「退職・廃業」は、島根県、福岡県、山口県 of 順、

「入学・転校」は、東京都、大阪府、京都府 of 順となっている。

「就職」では、中国、九州地方からの転入超過、関東、近畿地方への転出超過が多くなっている。(表 12, 13)

表 12 主な理由別転出入超過数 (主因者)

(単位:人)

順位	就 職		転 勤		転業・転職		退職・廃業		入学・転校						
	順位	人数	順位	人数	順位	人数	順位	人数	順位	人数					
転入超過数	1	山口県	362	1	京都府	100	1	沖縄県	18	1	東京都	173	1	鹿児島県	88
	2	島根県	241	2	愛媛県	80	2	山口県	9	2	大阪府	135	2	長崎県	67
	3	長崎県	75	3	神奈川県	75	3	石川県	7	3	神奈川県	65	3	島根県	57
	4	鳥取県	65	4	岡山県	56	3	鳥取県	7	4	愛知県	64	4	愛媛県	51
	4	熊本県	65	5	滋賀県	50	3	徳島県	7	5	岡山県	52	5	静岡県	48
転出超過数	1	東京都	△ 1,380	1	山口県	△ 154	1	福岡県	△ 113	1	島根県	△ 60	1	東京都	△ 403
	2	大阪府	△ 851	2	東京都	△ 94	2	東京都	△ 72	2	福岡県	△ 56	2	大阪府	△ 271
	3	神奈川県	△ 412	3	大分県	△ 43	3	大阪府	△ 44	3	山口県	△ 54	3	京都府	△ 188
	4	兵庫県	△ 282	4	長崎県	△ 36	4	愛知県	△ 39	4	鹿児島県	△ 40	4	福岡県	△ 119
	5	岡山県	△ 184	5	青森県	△ 31	5	島根県	△ 32	5	佐賀県	△ 36	5	神奈川県	△ 113

表 13 都道府県理由別転出入超過数

(単位:人)

都道府県	総数	移 動 の 主 因 者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・ 転職	退職・ 廃業	入学・ 転校	通勤・ 通学の便	結婚・離婚・ 養子縁組	子育て 環境上	介護	住宅 事情	その他	不詳	
総 数	△ 4,821	△ 4,493	△ 2,731	△ 244	△ 440	303	△ 757	△ 2	△ 35	4	119	49	△ 286	△ 473	△ 328
北 海 道	98	47	46	30	△ 13	△ 1	△ 15	0	△ 5	4	4	5	△ 9	1	51
青 森 県	△ 3	△ 36	△ 5	△ 31	0	0	0	0	2	0	0	0	△ 1	△ 2	34
岩 手 県	14	6	5	△ 7	2	0	0	0	2	0	0	0	5	△ 2	8
宮 城 県	28	13	20	0	△ 2	5	△ 1	0	△ 14	0	0	2	1	2	15
秋 田 県	△ 1	△ 3	5	△ 1	△ 1	△ 2	0	0	△ 2	2	△ 2	0	△ 3	0	3
山 形 県	16	16	14	7	△ 5	△ 2	3	0	0	0	0	△ 2	0	△ 2	△ 1
福 島 県	△ 2	12	11	△ 13	△ 1	4	2	0	△ 2	3	0	△ 3	9	2	△ 15
茨 城 県	△ 68	△ 61	△ 38	△ 20	2	12	△ 17	0	6	0	△ 2	9	0	△ 11	△ 7
栃 木 県	12	△ 7	3	△ 9	1	4	△ 10	0	1	2	4	4	△ 2	△ 3	19
群 馬 県	31	21	△ 8	16	1	7	5	0	0	△ 2	0	△ 2	1	2	10
埼 玉 県	△ 187	△ 207	△ 169	△ 11	2	15	△ 36	0	6	4	△ 1	△ 9	△ 4	△ 5	21
千 葉 県	△ 320	△ 234	△ 183	1	△ 3	29	△ 52	0	△ 16	5	11	22	△ 29	△ 19	△ 86
東 京 都	△ 1,763	△ 1,840	△ 1,380	△ 94	△ 72	173	△ 403	0	△ 31	25	54	38	△ 49	△ 101	78
神 奈 川 県	△ 484	△ 430	△ 412	75	△ 8	65	△ 113	0	△ 7	14	16	21	△ 77	△ 3	△ 54
新 潟 県	78	33	13	20	1	△ 1	2	0	0	△ 2	0	△ 2	9	△ 8	45
富 山 県	△ 8	△ 5	△ 12	0	0	△ 1	7	0	△ 1	0	0	3	0	△ 1	△ 2
石 川 県	2	△ 6	0	△ 1	7	△ 1	△ 7	0	0	△ 5	0	2	△ 4	3	8
福 井 県	3	4	△ 8	3	0	2	14	0	4	△ 3	3	△ 2	△ 3	△ 7	△ 2
山 梨 県	△ 10	△ 4	△ 4	△ 1	△ 6	4	△ 6	0	5	0	0	△ 2	7	△ 1	△ 6
長 野 県	8	△ 2	4	11	1	△ 3	△ 1	0	1	△ 2	△ 6	7	△ 2	△ 11	10
岐 阜 県	1	△ 5	6	△ 8	△ 1	0	11	0	△ 8	0	0	5	△ 14	2	7
静 岡 県	△ 129	△ 67	△ 62	△ 22	△ 6	7	48	0	△ 6	△ 10	△ 1	2	△ 6	△ 13	△ 62
愛 知 県	△ 103	△ 149	△ 177	10	△ 39	64	18	0	3	△ 6	△ 3	0	7	△ 25	46
三 重 県	23	15	△ 27	△ 25	△ 1	11	42	0	3	0	2	△ 1	13	△ 1	8
滋 賀 県	△ 46	△ 21	△ 62	50	△ 5	16	10	0	△ 9	0	△ 6	△ 3	△ 5	△ 8	△ 25
京 都 府	△ 153	△ 184	△ 109	100	△ 7	35	△ 188	△ 15	△ 6	△ 1	23	16	△ 25	△ 8	31
大 阪 府	△ 1,289	△ 1,149	△ 851	△ 14	△ 44	135	△ 271	△ 14	△ 2	27	24	13	△ 74	△ 79	△ 140
兵 庫 県	△ 452	△ 376	△ 282	△ 19	△ 9	40	△ 47	△ 10	2	△ 7	1	△ 9	1	△ 35	△ 76
奈 良 県	△ 46	△ 2	16	△ 14	△ 4	4	△ 3	2	△ 4	0	0	0	3	△ 3	△ 44
和 歌 山 県	△ 12	8	16	0	△ 8	△ 5	4	0	6	2	△ 8	△ 7	3	5	△ 20
鳥 取 県	68	78	65	15	7	△ 14	5	5	11	△ 3	△ 4	4	△ 6	△ 7	△ 10
鳥 根 県	188	201	241	23	△ 32	△ 60	57	1	△ 27	△ 3	△ 8	△ 12	11	9	△ 13
岡 山 県	△ 46	△ 122	△ 184	56	△ 3	52	△ 105	2	5	△ 28	1	△ 22	134	△ 30	76
山 口 県	255	213	362	△ 154	9	△ 54	24	46	26	6	14	△ 6	△ 21	△ 39	42
徳 島 県	113	94	55	10	7	△ 1	20	0	4	2	3	△ 3	0	△ 3	19
香 川 県	174	83	37	30	△ 11	1	30	△ 1	△ 8	0	0	4	2	0	91
愛 媛 県	77	70	26	80	△ 22	△ 31	51	△ 10	29	△ 14	0	4	△ 23	△ 21	8
高 知 県	△ 7	△ 4	26	△ 11	0	△ 14	2	0	6	△ 2	0	0	△ 3	△ 8	△ 3
福 岡 県	△ 600	△ 402	0	7	△ 113	△ 56	△ 119	△ 9	0	△ 5	△ 8	△ 13	△ 26	△ 60	△ 198
佐 賀 県	3	17	27	41	△ 21	△ 36	30	0	6	△ 3	△ 3	△ 5	△ 7	△ 11	△ 14
長 崎 県	44	69	75	△ 36	1	△ 15	67	0	8	0	2	△ 6	△ 23	△ 5	△ 25
熊 本 県	21	22	65	3	△ 27	△ 32	20	0	13	△ 1	△ 3	△ 5	△ 16	4	△ 1
大 分 県	△ 123	△ 61	45	△ 43	△ 3	△ 26	23	0	△ 21	0	0	△ 6	△ 23	△ 6	△ 63
宮 崎 県	15	23	9	12	△ 5	△ 10	41	0	△ 1	△ 3	△ 10	10	△ 12	△ 8	△ 9
鹿 児 島 県	△ 8	40	41	△ 26	△ 23	△ 40	88	0	17	0	9	△ 1	△ 15	△ 8	△ 49
沖 縄 県	51	25	5	△ 11	18	16	39	0	△ 2	2	△ 1	△ 5	△ 26	△ 10	26
外 国	△ 290	△ 243	13	△ 260	△ 4	7	△ 24	0	△ 19	6	14	1	△ 11	34	△ 47
不 詳	6	18	△ 10	△ 13	0	0	△ 2	0	△ 8	△ 2	0	0	25	26	△ 12

表 14 都道府県理由別転入者数

(単位:人)

都道府県	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	44,392	35,147	7,039	11,549	3,067	1,513	2,482	313	2,118	363	693	1,015	3,952	1,046	9,245
北海道	589	434	100	137	29	14	45	0	22	7	7	10	47	16	156
青森県	185	137	5	109	3	3	2	0	2	2	0	2	9	0	48
岩手県	80	57	9	21	7	0	5	0	3	0	0	2	10	0	22
宮城県	273	206	41	93	16	7	14	0	3	0	2	5	22	2	67
秋田県	45	29	7	10	3	0	2	0	0	2	0	0	3	2	16
山形県	76	57	16	17	7	0	3	0	3	2	0	0	7	2	19
福島県	131	100	22	31	9	9	3	0	2	3	0	2	17	2	31
茨城県	334	258	43	102	28	14	10	0	12	2	2	10	29	5	76
栃木県	183	140	33	41	16	5	3	0	10	2	5	5	17	2	43
群馬県	173	138	26	50	19	9	9	0	7	0	0	2	14	3	35
埼玉県	1,096	785	105	325	92	43	28	0	45	12	16	14	78	28	311
千葉県	1,072	804	111	339	95	45	29	0	41	9	17	38	66	14	268
東京都	3,808	3,035	365	1,035	399	239	81	0	138	41	88	95	468	85	773
神奈川県	2,697	2,081	273	1,073	180	85	48	0	71	22	45	59	161	64	615
新潟県	190	123	21	45	10	5	14	0	5	2	2	2	16	2	67
富山県	93	80	14	22	9	5	12	0	3	0	2	3	5	3	14
石川県	152	121	21	36	14	3	22	0	3	0	0	2	16	3	31
福井県	104	78	10	24	3	7	17	0	5	0	3	0	7	0	26
山梨県	90	78	17	16	3	5	7	0	5	0	2	0	17	5	12
長野県	232	168	40	52	21	5	7	0	10	0	2	7	24	0	64
岐阜県	197	166	47	36	12	3	22	0	9	2	5	5	19	5	31
静岡県	467	375	66	102	40	16	74	0	10	2	7	10	40	9	92
愛知県	1,450	1,118	183	410	114	86	83	0	61	9	12	21	123	17	332
三重県	410	318	45	99	35	14	48	0	22	0	2	5	36	12	92
滋賀県	366	322	59	114	29	24	31	0	12	3	2	10	26	10	45
京都府	1,175	971	204	363	85	50	50	0	41	7	31	28	86	26	204
大阪府	3,200	2,614	456	771	264	199	143	21	166	38	81	80	313	81	586
兵庫県	2,389	1,884	410	595	168	102	119	21	118	16	43	43	214	36	505
奈良県	290	261	74	50	24	16	28	2	16	2	5	5	31	9	29
和歌山県	159	143	48	28	5	2	12	0	12	3	2	0	22	9	16
鳥取県	800	631	142	232	40	16	55	9	45	3	9	14	45	22	169
島根県	1,905	1,578	493	387	97	31	180	21	74	12	29	45	137	73	327
岡山県	4,484	3,507	655	973	303	135	105	97	404	26	69	161	477	102	977
山口県	4,121	3,310	849	885	247	85	164	97	294	45	76	152	349	67	811
徳島県	474	396	100	150	35	7	38	0	19	3	3	3	28	9	78
香川県	984	698	135	301	40	21	71	3	26	3	5	14	59	21	285
愛媛県	1,960	1,592	415	432	128	38	218	29	86	16	21	35	149	26	368
高知県	334	278	93	57	22	5	28	0	17	2	5	9	36	3	55
福岡県	2,716	2,168	520	742	194	54	152	14	123	22	29	54	206	59	548
佐賀県	289	242	67	85	12	5	36	0	16	2	0	3	16	0	47
長崎県	961	790	138	404	26	17	95	0	24	3	10	9	55	7	171
熊本県	614	481	142	145	35	12	43	0	36	5	10	3	33	16	133
大分県	392	344	97	73	31	9	54	0	10	3	5	5	48	9	48
宮崎県	259	211	50	35	26	2	61	0	10	0	0	12	14	2	48
鹿児島県	493	429	118	64	19	7	111	0	33	3	10	5	50	9	64
沖縄県	477	363	67	86	52	22	64	0	17	3	5	7	33	5	114
外国	1,253	899	83	342	21	33	33	0	19	21	19	12	240	76	354
不詳	171	150	3	9	2	0	0	0	2	2	3	7	33	90	21

表 15 都道府県理由別転出者数

(単位:人)

都道府県	総数	移動の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・ 転職	退職・ 廃業	入学・ 転校	通勤・ 通学の便	結婚・離婚・ 養子縁組	子育て 環境上	介護	住宅 事情	その他	不詳	
総数	49,213	39,641	9,769	11,793	3,507	1,209	3,239	315	2,152	359	574	966	4,238	1,519	9,572
北海道	491	387	54	106	42	15	60	0	28	3	3	5	55	15	104
青森県	188	173	10	140	3	3	2	0	0	2	0	2	10	2	15
岩手県	65	51	3	28	5	0	5	0	2	0	0	2	5	2	15
宮城県	245	193	21	93	18	2	15	0	18	0	2	3	21	0	52
秋田県	46	33	2	11	5	2	2	0	2	0	2	0	7	2	13
山形県	60	41	2	10	11	2	0	0	3	2	0	2	7	3	20
福島県	134	88	11	44	10	5	2	0	3	0	0	5	8	0	46
茨城県	401	318	82	122	26	2	28	0	7	2	3	2	29	16	83
栃木県	171	147	29	51	15	2	13	0	10	0	2	2	20	5	24
群馬県	142	117	34	34	18	2	3	0	7	2	0	3	13	2	24
埼玉県	1,283	992	274	336	90	28	64	0	39	8	16	23	82	33	290
千葉県	1,392	1,038	294	338	98	16	82	0	57	3	7	16	95	33	354
東京都	5,571	4,876	1,744	1,129	472	65	485	0	170	16	34	57	517	186	695
神奈川県	3,180	2,511	685	999	188	20	162	0	78	8	29	38	238	67	669
新潟県	113	90	8	24	10	7	11	0	5	3	2	3	7	10	23
富山県	101	85	26	23	8	7	5	0	5	0	2	0	5	5	16
石川県	150	127	21	38	7	5	29	0	3	5	0	0	20	0	23
福井県	101	73	18	21	3	5	3	0	2	3	0	2	10	7	28
山梨県	100	82	21	16	10	2	13	0	0	0	2	2	10	7	18
長野県	224	170	36	41	20	8	8	0	10	2	8	0	26	11	54
岐阜県	196	171	41	44	13	3	11	0	16	2	5	0	33	3	24
静岡県	596	442	127	124	46	8	26	0	16	11	8	8	46	21	153
愛知県	1,553	1,268	361	400	153	23	65	0	57	15	15	21	116	42	286
三重県	387	304	72	124	36	3	7	0	20	0	0	7	23	13	83
滋賀県	413	343	121	64	34	8	21	0	21	3	8	13	31	18	70
京都府	1,328	1,155	313	263	91	15	238	15	47	8	8	11	111	34	173
大阪府	4,489	3,763	1,307	785	308	64	414	34	168	11	57	67	387	160	726
兵庫県	2,841	2,260	692	614	176	62	166	31	116	23	42	52	214	72	581
奈良県	336	263	59	64	28	11	31	0	20	2	5	5	28	11	73
和歌山県	171	135	33	28	13	7	8	0	7	2	10	7	20	3	36
鳥取県	733	553	77	217	33	29	51	3	34	7	13	10	51	29	179
島根県	1,717	1,377	251	364	129	91	122	20	101	15	38	57	126	64	339
岡山県	4,530	3,629	839	917	305	83	211	95	400	54	69	183	343	132	901
山口県	3,866	3,097	486	1,039	238	139	140	51	268	39	62	158	370	106	769
徳島県	361	302	46	140	28	8	18	0	15	2	0	7	28	11	59
香川県	809	615	98	271	51	20	41	5	34	3	5	10	57	21	194
愛媛県	1,883	1,522	388	352	150	69	166	39	57	29	21	31	171	47	361
高知県	341	282	67	69	23	20	26	0	11	3	5	8	39	11	59
福岡県	3,316	2,570	521	734	307	109	271	23	122	28	38	67	232	119	746
佐賀県	286	225	41	44	33	41	7	0	10	5	3	8	23	11	60
長崎県	917	721	64	441	24	33	28	0	16	3	8	15	78	11	196
熊本県	592	459	77	142	62	44	23	0	23	7	13	8	49	11	134
大分県	516	405	52	116	34	34	31	0	31	3	5	11	72	15	111
宮崎県	245	188	41	23	31	11	20	0	11	3	10	2	26	10	57
鹿児島県	501	388	77	90	42	47	23	0	16	3	2	7	65	16	113
沖縄県	426	338	62	98	34	7	24	0	20	2	7	11	59	15	88
外国	1,544	1,142	70	602	24	26	57	0	38	15	5	11	251	42	401
不詳	165	132	13	21	2	0	2	0	10	3	3	7	8	64	33

(4) 年齢階級別

ア 総数

転出入超過を年齢階級別にみると、転入超過は「55～59歳」(39人)が最も多く、次いで「30～34歳」(8人)、「65歳以上」(3人)の順となり、転出超過は「20～24歳」(△3,709人)が最も多く、次いで「25～29歳」(△470人)、「0～14歳」(△314人)の順となった。

前年と比べると、「15～19歳」は転入超過から転出超過へ転じ、「20～24歳」の転出超過は拡大した。(図5、表16)

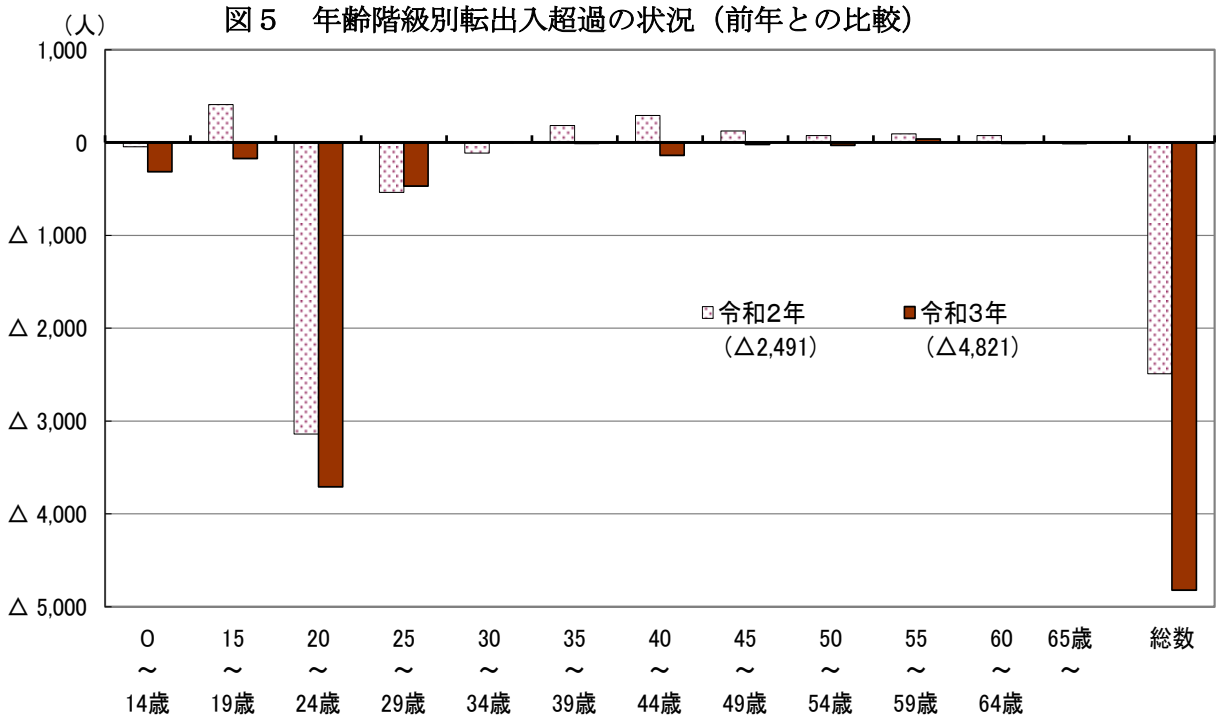


表16 年齢階級別転出入超過の推移

(単位:人)

年齢階級	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年との差
総数	1,095	△463	567	412	△1,761	△2,803	△3,117	△4,982	△2,491	△4,821	△2,330
0～14歳	158	△506	△99	△324	△116	△205	△294	△593	△44	△314	△271
15～19歳	128	△101	△183	△73	5	266	87	△148	409	△172	△580
20～24歳	△2,068	△2,119	△2,077	△2,193	△2,449	△2,256	△2,967	△3,657	△3,141	△3,709	△568
25～29歳	△380	△301	△361	△199	△454	△459	△460	△782	△537	△470	67
30～34歳	△83	132	74	360	245	8	184	△199	△113	8	121
35～39歳	167	△109	120	△114	172	90	24	△111	183	△9	△191
40～44歳	127	△172	163	△1	180	△139	110	38	292	△137	△429
45～49歳	25	△169	△101	2	160	7	△14	30	126	△21	△147
50～54歳	△28	△167	9	110	1	△91	34	121	76	△31	△107
55～59歳	21	△68	△25	△34	131	89	64	180	94	39	△55
60～64歳	30	58	66	53	110	27	102	142	74	△8	△83
65歳以上	△39	37	△57	△203	149	△244	△89	△105	△14	3	17

注) 令和2年以前の「総数」は、国勢調査結果による補正を行っているため、内訳の合計と一致しない。

## イ 都道府県別

年齢階級別に、都道府県別の転出入超過をみると、転入超過は「30歳以上」のすべての年齢階級において、東京都が最も多く、転出超過は「15～29歳」までのすべての年齢階級において、東京都が最も多くなっている。(表17, 18)

表17 年齢階級別転出入超過数

(単位:人)

順位	0～14歳		15～19歳		20～24歳		25～29歳	
転入超過	1	香川県 56	1	山口県 169	1	島根県 150	1	岡山県 88
	2	東京都 31	2	鹿児島県 94	2	愛媛県 90	2	山口県 51
	2	北海道 31	3	長崎県 89	3	鳥取県 37	3	長崎県 29
	4	愛媛県 30	4	島根県 87	4	長野県 32	4	北海道 28
	5	京都府 23	5	熊本県 57	5	徳島県 24	5	鳥取県 25
	—	— —	5	香川県 57	—	— —	—	— —
転出超過	1	福岡県 △93	1	東京都 △321	1	東京都 △1,442	1	東京都 △373
	2	千葉県 △67	2	大阪府 △290	2	大阪府 △800	2	神奈川県 △77
	3	兵庫県 △62	3	神奈川県 △116	3	神奈川県 △343	3	福岡県 △70
	4	大阪府 △61	4	京都府 △88	4	兵庫県 △274	4	大阪府 △62
	5	静岡県 △37	5	岡山県 △71	5	岡山県 △177	5	兵庫県 △43
順位	30～39歳		40～49歳		50～59歳		60歳以上	
転入超過	1	東京都 58	1	東京都 90	1	東京都 105	1	東京都 88
	2	愛知県 44	2	香川県 57	2	神奈川県 54	2	大阪府 34
	3	島根県 42	3	三重県 25	3	愛知県 53	3	岡山県 20
	4	京都府 36	4	岡山県 24	4	岡山県 41	3	神奈川県 20
	5	岡山県 33	5	新潟県 19	5	千葉県 19	5	千葉県 16
	—	— —	—	— —	—	— —	5	福島県 16
転出超過	1	千葉県 △60	1	福岡県 △102	1	大阪府 △69	1	福岡県 △73
	2	大分県 △42	2	千葉県 △34	2	福岡県 △61	2	愛媛県 △27
	3	静岡県 △39	3	愛媛県 △25	3	長崎県 △45	3	島根県 △26
	4	大阪府 △26	4	島根県 △22	4	島根県 △28	4	静岡県 △25
	5	宮崎県 △25	5	沖縄県 △19	5	大分県 △18	5	兵庫県 △20

表 18 都道府県，年齢階級別転出入超過数

(単位:人)

都道府県	総数	0～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
総数	△ 4,821	△ 314	△ 172	△ 3,709	△ 470	8	△ 9	△ 137	△ 21	△ 31	39	△ 8	3
北海道	98	31	△ 1	8	28	11	2	△ 5	20	7	1	△ 6	2
青森県	△ 3	13	△ 5	△ 25	7	19	10	△ 2	△ 4	△ 5	△ 6	△ 3	0
岩手県	14	6	5	△ 8	4	△ 1	4	5	2	△ 5	0	0	2
宮城県	28	17	△ 6	6	△ 4	2	△ 4	△ 3	5	4	△ 1	△ 1	14
秋田県	△ 1	0	△ 2	6	△ 1	△ 8	△ 3	2	5	2	△ 2	0	0
山形県	16	△ 3	7	1	6	19	△ 3	△ 6	△ 1	△ 2	2	△ 2	△ 2
福島県	△ 2	△ 12	4	4	6	8	△ 13	△ 10	△ 6	1	0	0	16
茨城県	△ 68	△ 16	△ 6	△ 49	0	△ 13	2	5	3	△ 1	△ 3	5	4
栃木県	12	20	△ 5	△ 5	△ 2	△ 15	11	7	0	4	△ 5	4	△ 3
群馬県	31	1	△ 3	6	2	5	1	4	14	0	5	△ 2	△ 2
埼玉県	△ 187	15	△ 24	△ 160	△ 10	31	0	△ 3	△ 7	△ 37	22	5	△ 18
千葉県	△ 320	△ 67	△ 47	△ 157	10	△ 35	△ 25	△ 18	△ 16	10	9	23	△ 7
東京都	△ 1,763	31	△ 321	△ 1,442	△ 373	△ 10	68	83	7	81	24	49	39
神奈川県	△ 484	△ 34	△ 116	△ 343	△ 77	25	△ 30	40	△ 24	△ 7	61	22	△ 2
新潟県	78	18	9	3	△ 7	4	16	16	4	4	4	3	4
富山県	△ 8	△ 5	7	△ 10	1	0	0	△ 6	0	0	3	0	0
石川県	2	△ 6	△ 2	△ 16	15	7	△ 5	4	9	△ 1	0	△ 2	△ 1
福井県	3	1	5	△ 7	△ 1	7	1	△ 6	△ 6	3	△ 1	0	7
山梨県	△ 10	△ 3	△ 6	3	5	△ 1	0	△ 8	0	5	△ 3	△ 2	0
長野県	8	10	△ 6	32	2	△ 11	△ 2	1	6	△ 8	△ 1	△ 1	△ 13
岐阜県	1	△ 1	14	△ 23	4	8	△ 1	△ 1	2	2	△ 8	2	2
静岡県	△ 129	△ 37	38	△ 48	3	△ 22	△ 17	△ 15	1	△ 3	△ 4	△ 3	△ 22
愛知県	△ 103	5	△ 23	△ 142	△ 23	24	20	15	△ 28	51	3	△ 4	△ 1
三重県	23	9	28	△ 14	△ 15	△ 6	△ 14	14	11	△ 11	9	2	9
滋賀県	△ 46	△ 12	9	△ 32	11	△ 11	12	△ 7	△ 6	△ 1	1	2	△ 12
京都府	△ 153	23	△ 88	△ 135	△ 6	37	△ 1	6	5	△ 3	△ 4	7	5
大阪府	△ 1,289	△ 61	△ 290	△ 800	△ 62	12	△ 38	△ 7	△ 9	△ 62	△ 7	20	14
兵庫県	△ 452	△ 62	△ 48	△ 274	△ 43	18	△ 34	△ 10	13	△ 3	11	△ 8	△ 12
奈良県	△ 46	△ 22	2	9	△ 14	22	△ 13	△ 9	△ 6	△ 8	△ 8	△ 3	3
和歌山県	△ 12	△ 13	8	9	8	△ 6	△ 3	△ 8	△ 5	5	△ 1	△ 1	△ 6
鳥取県	68	△ 3	△ 3	37	25	13	△ 15	21	△ 9	5	△ 5	3	△ 1
島根県	188	16	87	150	△ 30	45	△ 2	△ 13	△ 9	△ 20	△ 9	△ 30	3
岡山県	△ 46	△ 4	△ 71	△ 177	88	△ 1	34	△ 24	48	5	36	25	△ 4
山口県	255	17	169	16	51	10	13	△ 5	△ 9	27	△ 25	△ 48	41
徳島県	113	10	26	24	12	13	12	13	△ 20	11	6	2	4
香川県	174	56	57	△ 6	11	1	10	27	29	△ 14	14	△ 1	△ 9
愛媛県	77	30	△ 12	90	17	△ 32	27	△ 29	3	10	△ 1	△ 31	5
高知県	△ 7	2	8	△ 11	△ 9	2	10	△ 3	1	1	△ 4	△ 8	4
福岡県	△ 600	△ 93	△ 30	△ 164	△ 70	△ 28	22	△ 23	△ 79	△ 24	△ 37	△ 14	△ 59
佐賀県	3	△ 20	53	△ 16	0	15	△ 4	△ 9	3	△ 8	△ 6	△ 2	△ 2
長崎県	44	△ 20	89	16	29	△ 6	△ 6	△ 19	5	△ 26	△ 19	△ 6	7
熊本県	21	△ 13	57	△ 28	7	12	△ 7	△ 19	15	5	△ 17	6	3
大分県	△ 123	△ 31	44	△ 20	△ 25	△ 26	△ 16	△ 22	11	△ 7	△ 11	△ 6	△ 13
宮崎県	15	△ 12	42	△ 10	14	△ 12	△ 13	△ 5	14	4	△ 3	△ 1	△ 3
鹿児島県	△ 8	△ 33	94	△ 17	△ 5	△ 11	△ 12	△ 10	△ 0	△ 6	2	△ 6	△ 6
沖縄県	51	12	29	4	8	△ 14	12	△ 9	△ 11	9	3	△ 1	9
外国	△ 290	△ 65	30	0	△ 75	△ 87	△ 14	△ 83	△ 8	△ 19	14	11	5
不詳	6	△ 11	21	8	8	△ 2	△ 3	△ 3	4	△ 8	2	△ 8	△ 2

表 19 都道府県，年齢階級別転入者数

(単位:人)

都道府県	総数	0～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
総数	44,392	4,645	3,637	9,385	7,338	5,035	3,571	2,531	2,425	1,927	1,336	812	1,749
北海道	589	92	41	107	99	74	33	31	31	41	21	5	14
青森県	185	22	2	12	38	40	28	21	12	5	2	0	3
岩手県	80	14	7	10	12	7	9	7	5	2	3	0	3
宮城県	273	33	5	47	43	36	21	12	26	19	14	3	14
秋田県	45	7	2	12	3	2	5	3	5	2	2	0	2
山形県	76	12	9	12	14	21	0	2	3	0	2	2	0
福島県	131	14	5	19	19	26	7	5	3	12	2	3	16
茨城県	334	33	17	64	62	33	38	22	19	19	9	5	12
栃木県	183	29	7	31	29	22	19	14	7	7	7	5	5
群馬県	173	17	12	41	29	26	14	9	16	2	7	0	0
埼玉県	1,096	173	38	197	206	143	90	71	50	36	40	22	29
千葉県	1,072	121	35	173	201	126	109	57	57	66	47	38	43
東京都	3,808	384	99	629	686	494	368	283	240	226	131	93	173
神奈川県	2,697	301	86	527	434	385	256	195	149	107	124	50	81
新潟県	190	35	19	31	16	16	19	16	9	12	7	3	9
富山県	93	3	10	19	24	3	7	3	7	5	3	2	5
石川県	152	14	22	28	29	12	5	12	14	5	3	2	5
福井県	104	17	10	22	10	12	12	3	2	3	3	0	7
山梨県	90	7	5	24	22	7	5	2	3	5	3	0	5
長野県	232	36	3	69	40	14	17	14	17	5	9	5	2
岐阜県	197	12	24	35	45	26	9	14	10	5	3	2	12
静岡県	467	36	67	104	85	41	24	21	21	28	12	10	17
愛知県	1,450	154	83	322	258	168	130	90	52	90	45	22	38
三重県	410	50	40	73	59	40	35	43	29	12	12	2	16
滋賀県	366	17	47	97	59	29	31	19	17	17	10	5	17
京都府	1,175	114	114	301	188	135	100	48	67	33	19	17	38
大阪府	3,200	285	149	774	589	354	259	168	168	114	86	69	183
兵庫県	2,389	233	183	520	403	259	159	143	150	97	73	54	114
奈良県	290	12	40	76	50	36	7	10	17	9	10	5	17
和歌山県	159	7	22	43	33	10	9	3	3	10	7	3	7
鳥取県	800	95	57	187	126	81	61	47	52	31	29	16	19
島根県	1,905	166	268	548	258	188	104	81	74	55	48	24	90
岡山県	4,484	448	240	973	935	534	339	218	220	173	126	93	185
山口県	4,121	391	427	927	672	406	289	223	221	192	99	67	207
徳島県	474	41	59	102	61	57	47	36	19	26	12	3	10
香川県	984	150	86	183	131	100	92	78	61	33	40	16	14
愛媛県	1,960	211	278	536	271	185	135	73	92	61	45	21	54
高知県	334	38	35	95	36	35	33	12	10	12	12	3	12
福岡県	2,716	258	249	621	413	337	239	145	137	128	69	45	76
佐賀県	289	19	66	66	64	31	10	10	16	3	2	0	2
長崎県	961	88	157	164	135	130	69	69	52	35	16	12	35
熊本県	614	64	93	109	95	66	47	19	38	29	10	16	28
大分県	392	21	80	109	48	24	12	17	28	16	5	5	28
宮崎県	259	28	73	48	41	16	9	5	19	7	3	3	7
鹿児島県	493	29	137	111	52	41	28	17	26	10	14	10	17
沖縄県	477	61	57	95	78	45	43	19	14	16	16	14	21
外国	1,253	237	48	62	109	142	187	114	126	95	67	28	38
不詳	171	16	22	29	26	17	7	3	10	10	5	5	19



表 20 都道府県，年齢階級別転出者数

(単位:人)

都道府県	総数	0～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
総数	49,213	4,959	3,809	13,093	7,808	5,028	3,580	2,668	2,446	1,958	1,297	821	1,746
北海道	491	60	42	100	70	64	31	36	11	34	20	11	11
青森県	188	10	7	38	31	21	18	23	16	10	8	3	3
岩手県	65	8	2	18	8	8	5	2	3	7	3	0	2
宮城県	245	16	11	41	47	34	24	15	21	15	15	5	0
秋田県	46	7	3	7	5	10	8	2	0	0	3	0	2
山形県	60	15	2	11	8	2	3	8	5	2	0	3	2
福島県	134	26	2	15	13	18	20	15	10	11	2	3	0
茨城県	401	49	23	113	62	46	36	18	16	20	11	0	8
栃木県	171	10	11	36	31	38	8	7	7	3	11	2	8
群馬県	142	16	15	36	28	21	13	5	2	2	2	2	2
埼玉県	1,283	158	62	357	215	113	90	73	57	73	18	18	47
千葉県	1,392	188	82	330	191	162	134	75	73	55	38	15	51
東京都	5,571	352	419	2,071	1,059	504	300	201	233	145	108	44	134
神奈川県	3,180	335	202	870	511	361	286	155	173	114	64	28	83
新潟県	113	16	10	28	23	11	3	0	5	8	3	0	5
富山県	101	8	3	29	23	3	7	10	7	5	0	2	5
石川県	150	20	24	44	15	5	10	8	5	7	3	3	7
福井県	101	16	5	29	11	5	11	10	8	0	5	0	0
山梨県	100	10	11	21	18	8	5	10	3	0	7	2	5
長野県	224	26	10	38	38	24	20	13	11	13	10	7	15
岐阜県	196	13	10	57	41	18	10	15	8	3	11	0	10
静岡県	596	73	29	152	82	64	41	36	20	31	16	13	39
愛知県	1,553	148	106	463	281	144	109	75	80	39	42	26	39
三重県	387	41	11	86	73	46	49	29	18	23	3	0	7
滋賀県	413	29	38	129	47	41	20	26	23	18	10	3	29
京都府	1,328	91	202	436	194	98	101	42	62	36	23	10	33
大阪府	4,489	346	439	1,575	651	343	297	175	176	176	93	49	170
兵庫県	2,841	295	232	795	445	242	193	153	137	100	62	62	126
奈良県	336	34	38	67	64	15	20	20	23	16	18	8	15
和歌山県	171	20	15	34	24	16	11	11	8	5	8	5	13
鳥取県	733	98	60	150	101	69	75	26	60	26	34	13	20
島根県	1,717	150	181	398	287	144	106	95	83	75	57	54	86
岡山県	4,530	452	312	1,150	847	535	305	242	171	168	90	69	189
山口県	3,866	374	258	911	622	397	276	228	230	165	124	116	166
徳島県	361	31	33	78	49	44	34	23	39	15	7	2	7
香川県	809	95	29	189	121	100	82	51	31	47	26	16	23
愛媛県	1,883	181	290	445	255	217	108	101	88	51	46	52	49
高知県	341	36	26	106	46	33	23	15	10	11	16	11	8
福岡県	3,316	351	279	785	483	366	217	168	215	152	106	59	135
佐賀県	286	39	13	82	64	16	15	20	13	11	8	2	3
長崎県	917	108	69	148	106	135	75	88	47	60	34	18	28
熊本県	592	77	36	137	88	54	54	38	23	24	28	10	24
大分県	516	52	36	129	73	51	28	39	16	23	16	11	41
宮崎県	245	39	31	59	28	28	21	10	5	3	7	5	10
鹿児島県	501	62	42	127	57	52	39	28	26	16	11	16	23
沖縄県	426	49	28	91	70	59	31	28	24	7	13	15	11
外国	1,544	302	18	62	184	228	201	197	134	114	54	16	33
不詳	165	26	2	21	18	20	10	7	7	18	3	13	21

### 3 U・Iターン県外転入者数

#### (1) 転入者数

県外転入者数のうち、U・Iターンによる転入者数は11,467人となった。

Uターン転入者数は6,714人であった。

Iターン転入者数は4,754人であった。(表21～23)

#### (2) 年齢階級, 理由別

U・Iターンによる県外転入者数(主因者)を、年齢階級別, 理由別(「その他」及び「不詳」を除く。)にみると、Uターン転入者数では、「20～24歳」の「就職」(401人), 「25～29歳」の「転業・転職」(190人), 「30～34歳」の「転勤」(166人)などが多くなっている。

Iターン転入者数では、「20～24歳」の「就職」(380人), 「15～19歳」の「就職」(204人), 「25～29歳」の「結婚・離婚・養子縁組」(176人)などが多くなっている。(表21～23)

表21 年齢階級, 理由別Uターン転入者数

年齢階級	総数	転入の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	6,714	4,733	757	1,023	655	441	85	40	403	85	258	322	633	33	1,981
0～4歳	486	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	486
5～9歳	353	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	353
10～14歳	190	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	190
15～19歳	278	201	83	10	3	7	43	10	7	2	0	3	26	5	78
20～24歳	859	804	401	61	123	57	7	7	40	2	2	28	69	9	55
25～29歳	795	695	95	145	190	62	3	5	104	14	0	22	52	2	100
30～34歳	759	603	61	166	131	40	2	5	80	17	5	43	54	0	156
35～39歳	567	439	21	145	61	21	12	2	73	22	9	36	38	0	128
40～44歳	439	358	38	119	45	12	9	3	43	16	12	26	35	0	81
45～49歳	413	330	17	128	36	14	9	0	24	5	35	28	33	2	83
50～54歳	380	322	21	112	38	19	0	5	16	2	35	19	52	3	59
55～59歳	335	264	9	95	10	48	0	0	10	2	29	19	38	3	71
60～64歳	277	223	10	31	9	90	0	0	5	2	22	16	38	0	54
65歳以上	583	494	2	10	9	71	0	2	2	2	109	81	199	9	88

表 22 年齢階級，理由別 I ターン転入者数

年齢階級	総数	転入の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	4,754	3,493	897	660	475	128	102	35	467	57	121	143	403	5	1,260
0～4歳	290	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	290
5～9歳	194	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194
10～14歳	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105
15～19歳	351	297	204	9	2	0	67	0	5	0	0	0	9	2	54
20～24歳	624	598	380	47	45	9	14	9	54	5	0	9	28	0	26
25～29歳	650	577	128	81	124	5	3	9	176	10	0	7	33	0	73
30～34歳	505	394	52	97	92	7	3	2	85	16	0	17	22	2	111
35～39歳	422	330	28	109	67	3	3	3	59	9	2	22	24	0	92
40～44歳	268	225	35	71	36	3	7	3	36	7	0	14	12	0	43
45～49歳	282	225	36	78	41	2	3	2	17	3	3	14	24	0	57
50～54歳	232	188	10	81	31	7	0	3	16	3	3	7	26	0	43
55～59歳	204	161	12	57	16	14	0	0	10	0	9	14	28	2	43
60～64歳	202	140	7	19	10	35	0	2	5	3	9	7	43	0	62
65歳以上	425	358	5	12	10	43	0	2	3	0	95	33	154	0	67

表 23 年齢階級，理由別 U・I ターン転入者数

年齢階級	総数	転入の主因者													主因者に伴う者
		総数	就職	転勤	転業・転職	退職・廃業	入学・転校	通勤・通学の便	結婚・離婚・養子縁組	子育て環境上	介護	住宅事情	その他	不詳	
総数	11,467	8,226	1,654	1,684	1,130	569	187	74	869	142	379	465	1,035	38	3,241
0～4歳	776	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	776
5～9歳	546	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	546
10～14歳	296	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	296
15～19歳	629	498	287	19	5	7	111	10	12	2	0	3	35	7	131
20～24歳	1,483	1,402	781	107	168	66	21	16	93	7	2	36	97	9	81
25～29歳	1,445	1,272	223	226	315	67	7	14	280	24	0	29	85	2	173
30～34歳	1,264	997	112	263	223	47	5	7	164	33	5	61	76	2	266
35～39歳	989	769	48	254	128	24	16	5	131	31	10	59	62	0	220
40～44歳	707	583	73	190	81	16	16	7	80	22	12	40	47	0	124
45～49歳	695	555	54	206	78	16	12	2	41	9	38	41	57	2	140
50～54歳	612	510	31	194	69	26	0	9	31	5	38	26	78	3	102
55～59歳	539	425	21	152	26	62	0	0	21	2	38	33	66	5	114
60～64歳	479	363	17	50	19	124	0	2	10	5	31	22	81	0	116
65歳以上	1,008	852	7	22	19	114	0	3	5	2	204	114	353	9	156

(3) 都道府県別

U・Iターンによる県外転入者数（主因者）を転入元都道府県別にみると、Uターン転入者数は、岡山県，東京都，山口県の順，Iターン転入者数は，山口県，岡山県，東京都の順となっている。（表 24）

表 24 転入元都道府県別U・Iターン転入者数（主因者）

(単位: 人, %)

順位	Uターン			順位	Iターン		
	都道府県	主因者数	構成比		都道府県	主因者数	構成比
1	岡山県	576	12.2	1	山口県	411	11.8
2	東京都	567	12.0	2	岡山県	399	11.4
3	山口県	463	9.8	3	東京都	282	8.1
4	大阪府	441	9.3	4	大阪府	249	7.1
5	兵庫県	261	5.5	5	福岡県	199	5.7
6	福岡県	247	5.2	6	兵庫県	175	5.0
7	神奈川県	244	5.1	7	神奈川県	169	4.8
8	愛媛県	168	3.5	8	愛媛県	162	4.7
9	愛知県	150	3.2	9	島根県	145	4.2
9	島根県	150	3.2	10	愛知県	93	2.7

## 参 考



## 広島県人口移動統計調査要綱

### (趣旨)

第1条 広島県人口移動統計調査については、広島県人口移動統計調査規則（以下「規則」という。）に規定するもののほか、この要綱に定めるところによる。

### (調査の機関)

第2条 調査は県統計課が主管し、市町の窓口事務主管課（係）を通じて実施する。

### (調査の方法)

第3条 規則第7条第2項ただし書きにより乙調査票を記入する場合は、プライバシーに十分配慮する。

### (調査書類の提出)

第4条 市町長は、乙調査票及び市区町要計表を、翌月の15日までに知事に報告するものとする。

### (集計事項)

第5条 集計は、次の事項について行う。

- (1) 世帯数
- (2) 理由別、年齢階級別、都道府県別の移動者数
- (3) U・Iターン県外転入者数
- (4) その他、人口の移動状況の把握に必要な事項

### 附 則

この要綱は、平成24年7月9日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

## 広島県人口移動統計調査規則

昭和四十年三月二十六日規則第十一号

### (趣旨)

第一条 広島県統計調査条例(平成二十一年広島県条例第七号)第二条第二項に規定する県基幹統計調査として指定された広島県人口移動統計調査(以下「人口移動統計調査」という。)の実施に関しては、この規則の定めるところによる。

### (調査の目的)

第二条 人口移動統計調査は、本県人口の移動状況の実態を把握し、各種行政事務の基礎資料とするとともに、市町世帯数の推計資料を得ることを目的とする。

### (調査の期間)

第三条 人口移動統計調査は、昭和四十年四月一日から始まり、甲調査にあつては毎年十月一日現在によって行い、乙調査にあつては毎月一日から末日までを一単位期間として、継続して行う。

### (調査の種類)

第四条 人口移動統計調査は、甲調査及び乙調査とする。

### (調査の対象)

第五条 甲調査は、住民基本台帳法(昭和四十二年法律第八十一号。以下「法」という。)の規定に基づき住民基本台帳に記載されている者について行う。  
2 乙調査は、県内の一の市町(広島市にあつては、区。以下この項において同じ。)の区域内から当該市町の区域外に住所を移す者(以下「市区町外転出者」という。)及び県内以外の区域から県内の市町の区域内に住所を移す者(以下「県外転入者」という。)で法に基づき住民票に記載され、又は住民票を削除されたものについて行う。ただし、法第三十条の四十五に規定する外国人住民を除く。

### (調査事項)

第六条 人口移動統計調査は、甲調査にあつては第一号に掲げる事項を、乙調査にあつては第二号から第九号までに掲げる事項を調査する。

- 一 日本人、外国人及び複数国籍の世帯数
- 二 転入元又は転出先の住所地
- 三 移動の理由
- 四 性別及び出生年月
- 五 移動先での居住予定
- 六 十五歳時の住所地
- 七 自発的移動の有無
- 八 単身赴任の有無
- 九 移住・定住情報の認知度及び利用度

2 前項の調査事項のうち乙調査に係る細目は、別記様式

第一号による乙調査票に記載するところによる。

### (報告)

第七条 市町長は、法第五条の規定により住民基本台帳に記載されている者に係る前条第一項第一号に掲げる事項について、電磁的記録により、毎年十月十五日までに知事に報告するものとする。

2 市区町外転出者は法第二十四条の規定による届出をする際に、県外転入者は法第二十二条の規定による届出をする際に、知事が配布する乙調査票によって報告しなければならない。ただし、報告すべき者に特別の事情がある場合には、調査に従事する職員が調査事項を質問して乙調査票に記入することができる。

3 法第八条の規定により市町長(広島市にあつては、区長。以下この項において同じ。)が職権により住民票の記載又は削除を行う者については、当該市町長がその住民票の記載又は削除を行う際に、乙調査票によって知事に報告するものとする。

### (審査及び結果の公表等)

第八条 知事は、前条の規定により提出された調査票を審査するものとする。

2 知事は、乙調査票について、乙調査の単位期間ごとに別記様式第二号による市区町要計表を作成するものとする。

3 知事は、調査票及び要計表を集計し、その結果を速やかに公表する。

### (調査関係書類の保存)

第九条 知事は、前条の要計表及び調査票にあつては一年間、結果表にあつては永久に保存するものとする。

### (雑則)

第十条 この規則に定めるもののほか、人口移動統計調査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

### 附 則

この規則は、昭和四十年四月一日から施行する。

附 則(昭和四一年三月三〇日規則第一三号)

この規則は、昭和四十一年四月一日から施行する。

附 則(昭和四二年三月三十一日規則第一四号)

この規則は、昭和四十二年四月一日から施行する。

附 則(昭和四三年四月一日規則第三六号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和四四年四月一日規則第二一号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和四五年四月一日規則第三三号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附 則(昭和四九年三月一九日規則第一八号)

この規則は、昭和四十九年四月一日から施行する。



附 則（昭和五五年四月一日規則第一三三号）抄

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和五七年三月二九日規則第六号）

この規則は、昭和五十七年四月一日から施行する。

附 則（昭和六〇年四月二二日規則第三八号）

この規則は、昭和六十年五月一日から施行する。

附 則（平成二年九月三〇日規則第九一号）

この規則は、平成二年十月一日から施行する。

附 則（平成六年四月一日規則第三六号）

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 平成六年三月分の人口移動統計調査については、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成一二年三月二七日規則第一一号）

この規則は、平成十二年四月一日から施行する。

附 則（平成一七年八月一日規則第七五号）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に改正前の広島県税規則、広島県税事務取扱規則、証紙代金収納計器の取扱い等に関する規則、広島県人口移動統計調査規則、広島県市町村振興基金条例施行規則、消防職員等に対する賞じゅつ金の授与に関する条例施行規則、広島県青少年健全育成条例施行規則、私立学校法等施行細則、広島県立自然公園条例施行規則、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則、広島県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則、広島県野生生物の種の保護に関する条例施行規則、広島県環境影響評価に関する条例施行規則、広島県生活環境の保全等に関する条例施行規則、災害救助法施行細則、民生委員法施行細則、食品衛生法施行細則、行旅病人、行旅死亡人等の救護及び取扱の費用弁償に関する規則、身体障害者福祉法施行細則、老人福祉法施行細則、母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付けに関する規則、母子保健法施行細則、児童福祉法施行細則、広島県心身障害者扶養共済制度条例施行規則、生活保護法施行細則、介護保険法施行細則、広島県介護保険財政安定化基金条例施行規則、広島県国民健康保険広域化等支援基金条例施行規則、子牛公正取引条例施行規則、広島県有種畜貸付規則、漁船法施行細則、家畜取引法施行細則、林業種苗法施行細則、広島県沿岸漁業改善資金貸付規則、広島県漁港区域内における行為等に関する規則、広島県林業・木材産業改善資金貸付規則、広島県道路占用規則、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律施行細則、地すべり等防止法施行細則、広島県砂防指定地管理条例施行規則、広島県港湾区域内の占用等に関する規則、広島県の海の管理に関する条例施行規則、広島県海岸保全区域内の占用等に関する規則、宅地造成等規制法施行細則、風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則及び広島県建築基準法施行細則に規定する様式で行われている申請その他の手続は、改正後の広島県税規則、広島県税事務取扱規則、証紙代金収納計器の取扱い等に関する規則、広島県人口移動統計調査規則、広島県市町振

興基金条例施行規則、消防職員等に対する賞じゅつ金の授与に関する条例施行規則、広島県青少年健全育成条例施行規則、私立学校法等施行細則、広島県立自然公園条例施行規則、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則、広島県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則、広島県野生生物の種の保護に関する条例施行規則、広島県環境影響評価に関する条例施行規則、広島県生活環境の保全等に関する条例施行規則、災害救助法施行細則、民生委員法施行細則、食品衛生法施行細則、行旅病人、行旅死亡人等の救護及び取扱の費用弁償に関する規則、身体障害者福祉法施行細則、老人福祉法施行細則、母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付けに関する規則、母子保健法施行細則、児童福祉法施行細則、広島県心身障害者扶養共済制度条例施行規則、生活保護法施行細則、介護保険法施行細則、広島県介護保険財政安定化基金条例施行規則、広島県国民健康保険広域化等支援基金条例施行規則、子牛公正取引条例施行規則、広島県有種畜貸付規則、漁船法施行細則、家畜取引法施行細則、林業種苗法施行細則、広島県沿岸漁業改善資金貸付規則、広島県漁港区域内における行為等に関する規則、広島県林業・木材産業改善資金貸付規則、広島県道路占用規則、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律施行細則、地すべり等防止法施行細則、広島県砂防指定地管理条例施行規則、広島県港湾区域内の占用等に関する規則、広島県の海の管理に関する条例施行規則、広島県海岸保全区域内の占用等に関する規則、宅地造成等規制法施行細則、風致地区内における建築等の規制に関する条例施行規則及び広島県建築基準法施行細則に規定する様式で行われている申請その他の手続とみなす。

附 則（平成一八年九月一九日規則第六七号）

この規則は、平成十八年十月一日から施行する。

附 則（平成一九年三月五日規則第七号）

1 この規則は、平成十九年四月一日から施行する。

2 この規則の施行の際、この規則による改正前の広島県人口移動統計調査規則別記様式第二号による用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則（平成一九年四月一日規則第三五号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二一年三月三〇日規則第一一号）

（施行期日）

1 この規則は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、第四条及び付則第五項の規定は、公布の日から施行する。

（広島県人口移動統計調査規則の一部改正に伴う経過措置）

2 この規則の施行の際現に第一条の規定による改正前の広島県人口移動統計調査規則第七条第二項の規定により人口移動統計調査の申告を求められている者は、第一条の規定による改正後の広島県人口移動統計調査規則第七条第二項の規定により人口移動統計調査の報告を求められている者とみなす。

(広島県鉱工業生産動態統計調査規則の一部改正に伴う経過措置)

- 3 この規則の施行の際現に第二条の規定による改正前の広島県鉱工業生産動態統計調査規則第六条の規定により鉱工業生産動態調査の申告を求められている者は、第二条の規定による改正後の広島県鉱工業生産動態統計調査規則第六条の規定により鉱工業生産動態調査の報告を求められている者とみなす。

(広島県小売物価統計調査規則の一部改正に伴う経過措置)

- 4 この規則の施行の際現に第三条の規定による改正前の広島県小売物価統計調査規則第七条の規定により小売物価統計調査の申告を求められている者は、第三条の規定による改正後の広島県小売物価統計調査規則第七条の規定により小売物価統計調査の報告を求められている者とみなす。

(広島県物資流通統計調査規則の廃止に伴う経過措置)

- 5 この規則の施行の際現に第四条の規定による廃止前の広島県物資流通統計調査規則第十五条の規定により保存している関係書類の保存については、なお従前の例による。

(広島県の事務を市町が処理する特例を定める条例に基づき市町が処理する事務の範囲を定める規則の一部改正)

- 6 広島県の事務を市町が処理する特例を定める条例に基づき市町が処理する事務の範囲を定める規則(平成十二年広島県規則第十号)の一部を次のように改正する。

第二条の表の第六号中「申告」を「報告」に改める。

附 則(平成二三年三月七日規則第六号)

この規則は、平成二十三年四月一日から施行する。

附 則(平成二四年六月二一日規則第六一号)

- 1 この規則は、平成二十四年七月九日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、この規則による改正前の広島県人口移動統計調査規則別記様式第二号による用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。

附 則(平成二八年三月三一日規則第一五号)

この規則は、平成二十八年四月一日から施行する。ただし、第六条第一項の改正規定(「第十号」を「第十三号」に改める部分に限る。)、同項に三号を加える改正規定及び別記様式第二号の改正規定は、平成二十八年十月一日から施行する。

附 則(平成三十年三月二十六日規則第四号)

この規則は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則(令和元年五月二〇日規則第二七号)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、この規則による改正前の広島県人口移動統計調査別記様式第一号による用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。



# 人口移動統計調査乙調査票 **秘**

整理番号

調査への御回答のお願い

※この調査は広島県人口移動統計調査規則に基づいて実施しています。

- この調査は、どのような年齢の人が、どのような理由で移動するのかなどを調べ、県や市町における定住促進対策などの**地域づくりの基礎資料**を得ること目的として行っています。
- 御回答いただいた内容は、統計資料を作成するために使用され、個人が特定されることはありません。
- 調査への御回答をお願いします。**太枠の中を記入してください。**

1 今回の住民票の届出は、転入ですか、転出ですか。  
 どちらかの番号に○をして、住所地（国外の場合は都道府県欄に国名）を記入してください。

市区町村コード

1. 転入	県外・国外から来ました。 これまで住んでいたところを記入	⇒	都道府県	市郡	区町村
	県外・国外へ出ます。 これから住むところを記入	⇒	都道府県	市郡	区町村
2. 転出	県内の他の市町へ出ます。 これから住む市・町を記入	⇒		市町	広島市の場合 区名も記入 してください。
		⇒			区
3. 広島市内 の区間移動	広島市の区から広島市の他の区へ移動します。 これまで住んでいた区と、これから住む区を記入	⇒	これまで 住んでいた区	区	これから 住む区

2 移動する理由は何ですか。主な理由を一つだけ選んで番号に○をしてください。（用語の説明は裏面にあります。）  
 また、今回の移動が“自発的な移動”（＝移住）ですか。「はい」「いいえ」のどちらかに○をしてください。

1. 就職	5. 入学・転校	9. 介護	⇒	今回の移動は自発的な移動(=移住)ですか 1. はい 2. いいえ
2. 転勤	6. 通勤・通学の便	10. 住宅事情		
3. 転業・転職	7. 結婚・離婚・養子縁組	11. その他		
4. 退職・廃業	8. 子育て環境上の理由			

※自発的な移動(=移住)とは、自らの選択により、新たに住む地域を決めて移り住むことをいいます。

3 移動する全員の方の性別を選んで○をし、出生年月を記入してください。  
 また、「1 移動の主な要因となった方」は単身赴任による移動ですか。「はい」「いいえ」のどちらかに○をしてください。

	性別	出生年月	
1 移動の主な要因 となった方	男・女	( 明治・大正・昭和・平成・令和 ) 年 月	⇒
2 一緒に移動する方	男・女	( 明治・大正・昭和・平成・令和 ) 年 月	
3 //	男・女	( 明治・大正・昭和・平成・令和 ) 年 月	
4 //	男・女	( 明治・大正・昭和・平成・令和 ) 年 月	
5 //	男・女	( 明治・大正・昭和・平成・令和 ) 年 月	

単身赴任による移動ですか  
1. はい  
2. いいえ

4 移動の主な要因となった方が、15歳の時（中学卒業時）に住んでいた市町村は、この調査票を提出する市町と同じですか。違う場合には、15歳の時の住所地を記入してください。

違う場合 ⇒

都道府県	市郡	区町村

★現在の市区町村名で回答してください。（不明な場合は、旧市区町村名を記入してください。）

5 今回の移動先（転入先又は転出先）に5年以上住む予定ですか。一つだけ選んで番号に○をしてください。

1. 住む      2. 住まない      3. わからない

※項目4、5は、Uターン（15歳の時の住所地が県内で、県外から転入し5年以上居住予定）など、交流・定住人口の状況を調べるものです。

6 県や市町が提供している移住・定住に関する情報についてお聞かせください。

1. 知っており利用した      2. 知っているが利用しなかった      3. 知らなかった

この調査票は、市・区・町の窓口へ提出してください。御回答ありがとうございました。

【 用 語 の 説 明 】

(移動する理由)

就 職……………新たな就職，卒業と同時に就職

転 勤……………同一企業内の勤務場所の変更

転業・転職……………現在の仕事・勤め先の変更

退職・廃業……………退職や廃業

入学・転校……………学校に入学，転校

通勤・通学の便……………通勤・通学の事情

結婚・離婚・養子縁組……………結婚，離婚，養子縁組など

子育て環境上の理由……………子どもの通園・通学事情，子育てのための親との同居・近居など

介 護……………現在又は将来において親族等の介護を行うため

住宅事情……………新築，転宅など

そ の 他……………上記のどの区分にも該当しないもの

〔例：「転勤等により先に移動した者を，残った家族が後から追って移動する場合」  
「社会福祉施設に入所する場合」など〕

---

---

資料第 1407 号

令和 3 年広島県人口移動統計調査報告

令和 4 年 3 月 発行

編集 広島県総務局統計課

発行 〒730 - 8511 広島市中区基町 10 - 52

印刷 株式会社 インパルスコーポレーション

---

---